

年 表 (1971～2015年)

年	月 日	全 腎 協 の 動 き	腎疾患対策 関連団体 等の動き	社 会 の 動 き 他
1971年 (昭和46)	03. 10	◎第1回結成準備会	(1967年12月人工透析に保険適用)	◎難病対策議員懇談会発足 ◎全国職業性有害物障害患者協議会結成 ◎全国膠原病友の会結成 ◎日医、保険医総辞退 ◎社会策障制度審「医療保険制度抜本改正」答申 ◎社会保険審議会、「医療保険抜本改正」案答申 ◎全国筋無力症友の会結成
	03. 28	◎第2回結成準備会		
	04. 25	◎第3回結成準備会		
	05. 15	◎第4回結成準備会		
	05. 23			
	06. 06	◎結成大会(東京)		
	06. 08	◎内田常雄厚生大臣に面会要請		
	06. 09	◎大西会長、笠原事務局長、NHKラジオで厚生省松尾医務局長と対談		
	06. 21	◎厚生省医務局総務課へ人工腎臓整備計画を要請		
	06.	◎腎疾患対策予算化を各党、厚生省、都庁へ波状的に要請(8月24日まで)		
	07. 01			
	08. 12	◎都知事・患者団体対話集會に参加		
	08. 25			
	09. 16	◎厚生省各局要請(腎疾患対策)		
	09.	◎全国患者団体連絡協議会(後の全患連)と難病友の会連絡会(現全患連)にそれぞれ加盟		
10. 08				
10. 18	◎第1次国会請願			
	◎斉藤昇厚生大臣に面会、要請			
10.				
11. 04	◎大蔵省渡部主計官に面会、要請			
12.	◎腎疾患対策予算化を各党、厚生、大蔵省へ要請			
1972年 (昭和47)	01. 06	◎全患連予算要求統一集會に参加	◎72年度予算政府案決定腎疾患好策として①腎不全対策・人工腎臓整備(5年計画の初年度)。専門医師、看護婦養成・更生、育成医療②小児慢性腎炎、ネフローゼ療養費補助(養護学校が併設されている病院に入院中の18歳未満児童対象)③小型人工腎臓開発費(科学技術庁)が予算化 ◎東京都72年度予算原案発表 初めて腎疾患対象として①人工透析治療費補助(自己負担の半額、7月1日実施)②児童療養費補助(18歳未満、入院慢性腎炎・ネフローゼ治療費公費負担、4月1日実施を計上 ◎神奈川県72年度予算案人工腎臓整備費2千万円計上 ◎診療報酬改定(13.7%引上げ、人工腎臓1540点設定) ◎身体障害者福祉法改正成立	◎全国腎炎・ネフローゼ児を守る会結成 ◎多発性硬化症友の会結成 ◎クロロキン被害者の会結成 ◎富山県難病連絡会結成 ◎全国難病団体連絡協議会結成 ◎労働安全衛生法公布 ◎厚生省特定疾患対策懇談会設置 ◎老人福祉法改正(70歳以上医療費無料化) ◎厚生省特定疾患対策室設置 ◎特定疾患治療研究実施要綱(4月1日実施)及び調査研究対象疾患発表(8疾病)
	01. 09	◎厚生省・大蔵省へ要請(初の予算要求デモ)		
	01. 12			
	01. 22			
	01. 26			
	02. 01			
	03.			
	04. 10			
	06. 08			
	06. 12			
	06. 16			
	06. 23			
	06. 25	◎第2回総会(東京)		
	06.	◎身体障害者福祉審議会専門委員へハガキ要請(障害等級認定)		
	07. 01	◎各党、厚生省へ要請(73年度予算)		
	◎労働省へ要請(雇用)			
	◎文部省へ要請(学童検尿)			
07. 18	◎全患連と各政党懇談會に参加			

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	08.25		◎身体障害者福祉法施行規則一部改正公布(障害程度等級表に腎臓機能障害が1・3・4級に含まれる)	
	08.29		◎腎臓機能障害等級判定基準発表	
	08.30		◎厚生省73年度予算概算要求発表(前年に引き続き腎疾患関係予算を要求、約50億円)	
	09.01		◎厚生省「腎臓機能不全患者の治療状況に関する実態調査」結果を発表	
	09.05		◎財団法人・腎研究会設立	
	09.13		◎児童の慢性腎炎、ネフローゼ及びびぜんそくの治療研究事業実施要綱発表(8月1日実施)	
	09.25		◎更生医療費用徴収基準額決定	◎社会保障制度審議会、「医療保険抜本改正」案の答申
	09.28	◎増田厚生省政務次官に面会、73年度追加予算を要請	◎厚生省73年度予算追加要求(18歳未満慢性腎炎、ネフローゼ児入院治療費を初めて要求)	
	09.30		◎腎臓機能障害者身障福祉法の対象になり、人工腎臓に更生(育成)医療適用	
	10.01		◎保健体育審議会「学童検尿実施」を答申	
	10.08	◎初めて街頭署名(国会請願)を実施		◎東京難病連結成
	10.			◎大阪難病連結成
	11.	◎全腎協第1回透析患者実態調査結果発表		◎愛知県難病連結成
	11.07	◎第2次国会請願及びデモ		
1973年 (昭和48)	01.01	◎厚生省、大蔵省へ要請(73年度予算)		◎老人医療支給規則施行(無料化実施)
	01.10	◎自民党へ予算要請(全患連)		
	01.13	◎山口厚生政務次官に面会要請		
	01.15		◎73年度予算政府案決定腎疾患対策として ①腎不全対策②18歳未満慢性腎炎、ネフローゼ児(入院)治療費公費負担③小型人工腎開発研究費(科学技術庁)④3歳児健診(初めて検尿含まれる)など予算化	
	01.			◎和歌山県難病連結成
	02.			◎埼玉県難病協結成
	03.08	◎済生会八幡病院火災(会員に死傷者発生)		◎「医療施設における防火体制の強化について」厚生省事務次官通
	03.09			
	03.23		◎腎臓移植普及会設立	◎日本患者同盟創立25周年集会
	03.27			◎北海道難病連結成
	03.	◎厚生省医務局へ透析施設の防火対策を要請		◎厚生省特定疾患治療研究事業実施要綱発表
	04.01		◎更生医療費用徴収基準額改正	◎厚生省老人対策本部設置
	04.15	◎第3回総会(東京)		
	04.17			◎年金統一スト実施
	05.		◎「ネフローゼ症候群」を特定疾患調査研究対象に指定	◎社会保障長期計画懇談会発足
	05.~06.	◎各党、厚生省へ要請(74年度予算)、文部省へ要請(学校検尿)		
	07.01			◎東京都、老人医療無料化対象を65歳に
	08.23		◎厚生省、74年度予算概算要求を発表(腎疾患対策を継続要求)	
	09.11	◎社会保険庁へ要請(障害年金)		◎厚生年金法一部改正成立(9月26日公布、11月1日施行)①年金額水準引上げ②障害福祉年金新設③物価スライド初導入など
	09.18			◎健康保険法一部改正成立(9月26日公布、10月1日施行)①家族給付率5割→7割②高額療養費制度新設(1か月上限3万円)など
	10.01			◎「65歳以上寝たきり」まで拡大老人医療費無料化
	10.05			◎公害健康被害補償法公布(9月1日施行)
	10.17		◎全患連、全難連合同懇談会	◎第1次オイルショック
	11.	◎厚生省医務局へ防火対策を要請	◎厚生省事務次官通知(医療施設火災防止対策)	◎社会保障制度審「インフレーション下の社会保障」建議
	12.07	◎第3次国会請願		
	12.13	◎厚生省各局へ要請(74年度予算)及び全患連、全難連統一要請	◎身体障害者雇用審議会答申(内部障害者も雇用促進法の対象に)	
	~25			
	12.24	◎厚生省薬務局金田企画課長に面会要請(透析液確保)		

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	12. 29		◎74年度予算政府集決定小・中・高校生の隔年検尿初めて予算化(文部省)	
1974年 (昭和49)	01. 11 02. ~0 3. 02. 01 02. 04 03. 01 03. 23 03. 26 03. 28 03. 29 04. 04. 01 04. 05 04. 11 04. 17 04. 28 05. 04 05. 08 05. 14 05. 23 05. 27 06. ~ 06. 08 06. 22 08. 08. 27 09. 14 10. 01 10. 07 11. 11. 01 11. 12 12. 05 12. 13 12. 28	◎厚生省薬務局金田企画課長へ要請 ◎労働省職業安定局要請(雇用促進法施行規則改正) ◎春闘(社会福祉予算拡充)参加 ◎社会保険庁業務課へ要請(障害年金) ◎社会保険庁出原年金保険部長に面会要請(障害年金) ◎厚生省医務局総務課要請(透析技士、透析看護婦の件) ◎全患連、全難連合同国会請願 ◎第4回総会、初めて地方で開催(神戸) ◎各党、厚生省各局へ要請(75年度予算)	◎厚生省薬務局金田企画課長「透析液確保」言明 ◎医療費19% (実質17.5%)引上げ(ダイアライザーが特定治療材料) ◎身体障害者雇用促進法施行規則一部改正令公布(腎臓機能障害も同法の対象に。4月1日施行) ◎労働省職業安定局通知(身障手帳の1・3・4級の腎臓機能障害者も身障雇用促進法の対象) ◎小・中・高校生の隔年検尿実施 ◎血液代金の無料化実施 ◎腎臓機能障害者も身障雇用促進法の対象 ◎血液代金支給要綱発表 ◎厚生省特定疾患調査研究対象疾患発表(慢性腎炎が含まれる) ◎小児慢性特定疾患治療研究事業実施要綱発表(慢性腎疾患入院18歳~20歳未満まで延長) ◎厚生省「新医療技術研究補助」課題発表(人工腎、移植腎保存装置関係含まれる) ◎厚生省75年度予算概算要求発表(人工腎臓整備5ヵ年計画は3ヵ年で打切られ、国立療養所向けのみ予算要求) ◎社会保険庁年金保険部長通知(障害年金腎疾患療疾認定基準の明確化と認定日透析開始3ヵ月に短縮) ◎医療費16%引上げ(人工腎臓2150点)	◎弱者救済国民春闘スト ◎厚生省保険局通知(差額ベッド規制について) ◎全国脊椎剥裂症児を守る会結成 ◎2級障害福祉年金支給開始 ◎社会的弱者救済スト ◎国民年金法等の一部改正成立(5月31日公布)①福祉年金額の引上げ(9月1日実施)②スライド繰上げ等 ◎世帯更生資金貸付制度改正 ◎児童手当法改正成立 ◎群馬県難病連結成 ◎京都難病連結成 ◎公害健康被害補償制度実施 ◎小児慢性特定疾患治療研究事業実施 ◎社会保障制度審「当面の社会保障施策」意見書提出 ◎愛媛県難病連結成 ◎雇用保険法公布
1975年 (昭和50)	01. 01 01. 14 02. 03. 03. 25 03. 31 04. 01	◎障害年金改正をすすめる国会会請願に参加 ◎初のブロック会議(九州ブロック)開催	◎75年度予算政府案決定 腎不全患者等実態調査費以外は厚生省要求項目予算化	◎日雇健保法改正(健保のみ改正) ◎福島県難病連結成 ◎国民年金5年年金支給開始 ◎岩手県難病連結成 ◎特別障害者に対する贈与税非課税制度実施(相続税法改正)

年	月 日	全 腎 協 の 動 き	腎疾患対策 関連団体 等の動き	社 会 の 動 き 他
	04. 22	◎労働省職業安定局業務指導課要請(身障者雇用)		◎雇用保険制度実施
	05. 18	◎厚生省各局要請(76年度予算)		◎国民年金法等の一部改正成立(6月13日公布、福祉年金引上げ、所得制限緩和など)
	06. 06	◎第5回総会(岐阜)		
	06. 20	◎厚生省各局要請(76年度予算)		
	06. 22	◎労働省職業安定局要請(雇用)		
	06. 25	◎近畿ブロック、初めて交流会開催		
	07. 04	◎運輸省鉄道監督局業務課長に面会要請(国鉄運賃割引)		
	07. 21	◎国鉄要請(同上)	◎社団法人腎臓移植普及会設立	◎財政制度審「安定成長下の財政運営について」中間報告(受益者負担原則)
	08. 12	◎警察庁交通規制課要請(駐車ステッカー)		◎社会保障長期計画懇談会「今後の社会保障のあり方」提言
	08. 15	◎厚生省各局要請(76年度予算)		◎社会保険審厚年部会意見書(障害、遺族年金の改善)
	08. 20			◎国民年金審意見書(障害年金改善)
	08. 25		◎厚生省76年度予算概算要求発表(腎疾患関係要求額大巾後退)	
	09. 22	◎各政党社会労働委員に要請		
	09. 27	◎地難連、全難連初の合同懇談会		◎福祉手当(月4千円)支給開始
	10. 01			
	11. 04	◎第5次国会請願		
	11. 17	◎各政党社労委に要請(年金)		
	11. 21	◎全患連結成大会に参加		
	12.			◎兵庫県難病連結成
	12. 02			◎社会保障制度審「今後の老令化社会に対応すべき社会保障の在り方」建議
	12. 09			◎国連総会(30回)「障害者の権利宣言」採択
	12. 11			◎身体障害者雇用審答申(雇用納付金の新設など)
	12. 16	◎厚生省、大蔵省、各党社労委員へ要請(76年度予算)		
	~31			
	12. 31		◎76年度予算政府案決定①18歳未満腎炎、ネフローゼ治療費公費負担20歳未満まで延長②新規予算「医療福祉機器開発費」のなかに携帯用人工腎臓開発含まれる(通産省)	
1976年 (昭和51)	01. 19	◎郵政省要請(郵便料金)		
	02. 10	◎労働省要請(雇用)		
	02. 14	◎身体障害者雇用促進法改正をすすめる会結成総会に参加		◎厚生省「老人保健医療対策室」設置及び「老人保健医療問題懇談会」発足
	02. 21			
	03. 04	◎厚生省各局要請(76年度予算)		
	03. 29		◎身体障害者雇用促進法改正をすすめる会、中央集会和国会請願	
	04. 01		◎医療費9.1%引上げ	
	04. 04		◎全難連第2回総会(4年ぶりに開催)	◎身体障害者雇用促進法改正成立(10月1日施行)
	05.			◎年金制度基本構想懇談会設置
	05. 01			◎福祉手当所得制限緩和
	05. 16	◎第6回総会(結成5周年記念。東京)		◎健康保険法改正成立(6月5日公布)高額療養費限度額改定(3万→3万5千円、8月1日実施)など
	05. 21			◎厚生年金法改正成立(6月5日公布)①障害、遺族年金の通算制度新設②事後重症制度新設③廃疾認定日の短縮など
	06.			◎脊髄小脳変性症友の会結成
	06. 16	◎厚生省各局要請(77年度予算)		
	06. 23	◎労働省、文部省要請		
	07.			
	07. 14	◎厚生省各局要請(77年度予算)		◎秋田県難病連結成

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	10. 26 10. 27 11. 11. 05 11. 15 11. 17 11. 22 11. 29 12. 07 12. 09 12. 19 12. 23 12. 24 ~26 12. 29	◎厚生省各局要請(78年度予算) ◎全患連各党要請に参加(健保) ◎全患連各党要請(健保)全患連、東京弁護士会共催シンポジウム「医療の現状と法律家に対する要望」に参加 ◎中医協要請(夜間加算、給食費、腎移植) ◎太田薫委員(中医協)に面会要請 ◎各党社労委員要請(予算) ◎各党社労委員要請(予算) ◎厚生省保険局要請(透析医療費など)及び薬務局要請(フタル酸エステル使用透析回路) ◎全患連予算要求統一集会に参加 ◎厚生省各局要請(78年度予算)	◎78年度予算政府案決定 腎疾患対策として①腎不全対策が腎移植中心に転換②家庭婦人の検尿③児童健診補助費(文部省)④人工腎研究開発費第3年度分(通産省)	◎老人保健医療問題懇談会意見書 ◎あせび会(稀少難病者の会)結成 ◎社会保険審「医療保険制度の改善方針について」意見書 ◎社会保険審「厚生年金保険の緊急改善に関する意見」発表 ◎健保法改正成立(12月16日公布、78年1月1日施行)①初診時負担引上げ(200円→600円)②入院時(1日60円→200円)③傷病手当金給付期間延長(半年→1年半)④特別保険料(ボーナス)徴収など ◎社会保障制度審「皆年金下の新年全体系」建議(基本年金)
1978年 (昭和53)	01. 13 02. 01 02. 15 03. 30 04. 02 04. 03 04. 04 05. 14 05. 16 05. 21 06. 04 06. 06 06. 20 ~28 07. 22 ~23 08. 09. 07 09. 29 10. 10. 01 10. 29 12. 22	◎厚生省保険局へ要請(透析医療費) ◎第7次国会請願 ◎厚生省保険局交渉(透析医療費) ◎同実行委員会国会請願及び各党要請 ◎第8回総会(名古屋) ◎厚生省各局へ要請(79年度予算) ◎厚生省各局へ要請(79年度予算) ◎労働省へ要請(雇用) ◎初の全国事務局担当者会議 ◎姫路・国富病院の不正請求事件で声明発表 ◎大蔵省安原主計官(厚生担当)に面会、要請(79年度予算) ◎全患連第4回大会に参加 ◎厚生省、大蔵省へ要請(予算)	◎医療費9.6%引上げ実施(人工腎材料込みで4000点) ◎夜間透析加算、腎移植健保適用、人工腎時間制導入 ◎「ゆたかな医療と福祉をめざす全国患者・家族集会」に参加 ◎障害年金改正をすすめる会総会 ◎全難連第4回総会 ◎厚生省79年度予算概算要求を発表(前年度予算化された国立佐倉、名古屋第二日赤向けに加えて地方腎移植センター2カ所整備費を要請) ◎学校保健法施行規則改正(小中学生の毎年検尿義務化) ◎姫路国富病院保険医取消し	◎厚生省、入院室料差額徴集で通知 ◎共済年金制度懇談会発足 ◎社会経済国民会議「高齢化社会の医療保障」提言 ◎年金法改正法公布①在職老齢年金支給要件緩和及び遺族年金寡婦加算額引上げ(6月1日施行)②障害福祉年金額引上げ(8月1日施行)
1979年 (昭和54)	01. 06 01. 11 01. 25 01. 30 02. 05	◎第8次国会請願	◎全患連、全難連予算要求集会 ◎79年度予算政府案決定 腎疾患関係項目はほぼ前年度と同様予算化。地方腎移植センターは1カ所(仙台社会保険病院)のみの増加 ◎全難連各党要請(難病対策) ◎登録者から初めて死体腎移植	◎経済審「新経済社会7年計画の基本構想」閣議で了承

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	03. 24	◎参議院予算委員会に京腎協芦田武一氏参考人として出席(透析患者の実態について)		
	04. 01		◎腎移植手術に更生医療適用	◎養護学校法施行(養護学校義務化実施)
	04. 08		◎国立佐倉病院腎移植センター開設	
	04. 11	◎厚生省各局へ要請(80年度予算、腎移植法、透析医療費など)	◎全難連第5回総会	
	04. 15		◎都道府県透析医会連合会設立	◎年金制度基本構想懇談会報告「わが国年金制度の改革の方向」提
	04. 18			
	05. 06	◎「腎臓病患者の福祉制度のしおり」発行		
	05. 10	◎患者・家族集会実行委員会国会請願に参加	◎厚生省医務局長通知「腎機能障害の更生医療給付改正」(腎移植)	
	05. 20	◎第9回総会(広島)「腎疾患対策確立のために-私たちの考え方」発		◎年金法改正成立(5月29日公布)①在職年齢年金支給要件緩和及び遺族年金寡婦加算額引上げ(6月1日施行)②障害福祉年金額引上げ(8月1日施行)など
	05. 23			
	06.		◎国立公衆衛生院「腎不全患者の実態調査」報告書発表	
	06. 08	◎厚生省各局へ要請(80年度予算)		
	07. 09	◎厚生省医務局へ要請(腎移植)		
	07. 13	◎厚生省社会局へ要請(予算)		◎経済審「新経済七年計画」答申を閣議決定
	08. 03			
	08. 03	◎厚生省各局へ要請(予算)		
	~23			
	08. 24		◎厚生省80年度予算概算要求を発表(5年ぶりに人工腎臓整備費を要求、地方腎移植センター整備費として既設3カ所に加えて2カ所増設を要求、また、新たに無菌手術室整備、腎移植患者登録システム費を	
	09. 04			◎社会保険審「厚生年金保険制度改正に関する意見」提出(女性の年金保障など)
	09. 07			◎薬事法改正成立(9月30日施行)
				◎医薬品副作用被害救済基金法成立(10月1日施行)
	09. 21	◎厚生省、中央防災会議(国土庁)へ災害対策を要請		
	09. 26			◎国民年金審意見書「国民年金制度の改正」提出(保険料段階的引上げスケジュール設定)
	10. 18			◎社会保険制度審「高齢者の就業と社会保険年金」建議(新年金下の新年金体制続編)
	10. 23		◎障害年金廃疾認定(厚年)に腎疾患にも一般状態区分表を導入	◎年金保険部長通知「厚年の廃疾認定要領の一部改正」
	11. 01		◎障害年金認定基準(国年)の改正	◎年金保険部長通知「国年障害等級認定基準について」
	11. 12		◎日本人工臓器工業協会設立総会	
	12. 04	◎各党へ要請(腎臓移植法制定)		
	12. 09	◎全患連第5回大会に参加		
	12. 10	◎全患連予算要求統一集会に参加		
	12. 11		◎角膜及び腎臓の移植に関する法律成立(80年3月18日施行)	◎国連総会(34回)「国際障害者年行動計画」決定
	12. 17			
	12. 19	◎各党へ要請(80年度予算)		
	12. 23	◎厚生省各局へ要請(予算)		
	12. 24		◎全患連、全難連竹下大蔵大臣、曾根田厚生事務次官に面会要請	
	12. 25		◎全患連、全難連、野呂厚生大臣に面会要請(予算)	
	12. 29		◎80年度予算政府案決定 ①腎疾患関係は要求項目すべて予算化され、地方腎移植センター整備費として国立(岡山病院)公的(県立西宮病院)それぞれ1カ所増設②厚生、大蔵両相間で覚書(81年度福祉見	
1980年 (昭和55)	01. 21			◎行政管理庁「公費医療見直し」勧告
	02. 05	◎第9次国会請願		◎身体障害者全国実態調査(18歳以上197万7千人)
	03. 16	◎障害年金改正をすすめる会「シンポジウム」に参加		
	03. 17	◎患者・家族集会実行委員会、厚生省へ要請(健保、公費医療)		
	03. 21		◎厚生省社会局更生課長通知「内部障害者にも乗用車物品税免除適用実施」(3月25日施行)	
	03. 25			◎国際障害者年推進本部設置
	04. 08	◎障害年金改正をすすめる会、国会請願に参加		
	04. 11	◎厚生省各局へ要請(81年度予算)		
	04. 19		◎国際障害者年日本推進協議会発足に参加	

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	04.27 05.01		◎全難連第6回総会に参加	◎厚生省医薬品副作用情報室設置 ◎救済給付(薬害救済基金法)実施
	05.06 05.13 05.18 05.23 06.17 07.	◎第10回総会(福岡)	◎全患連、全難連合同各党へ要請(健保)	◎中央心身障害者対策協議会「国際障害者年特別委員会」設置
	07.01		◎全国透析技師会発足	◎厚生省「老人保健医療対策本部」設置 ◎大蔵省「歳出百科」発行
	07.01 ~07	◎厚生省各局へ要請(予算、健保)		
	07.15 07.25		◎全患連厚生省へ要請(予算) ◎障害年金改正をすすめる会国会請願	◎厚生省身体障害者実態調査結果発表(10年ぶり)
	08.12 08.30	◎厚生省各局へ要請(予算)	◎大阪腎バンク開設 ◎厚生省81年度予算概算要求を発表(前年度5年ぶりに復活した人工腎臓整備費を更に要求。地方腎移植センター整備費として既設の5カ所に加えて、更に3カ所要求)	◎国際障害者年特別委員会「事業計画についての意見書」提出
	09.10 10.27 10.29	◎健康保険組合連合会と懇談	◎全患連の各党要請(郵便料)	◎富士見産婦人科事件
	11.10 11.17 11.23 11.28		◎全患連、各党へ要請(健保など) ◎全難連、大蔵省へ要請(予算) ◎全患連第六回大会	◎年金法改正成立(10月31日公布)①寡婦加算額引上げ(8月実施)②障害福祉年金額引上げ(8月実施)③母子加算(母子年金)創設(8月実施)
	12.08 12.23 ~24 12.25 ~28 12.29	◎厚生省、大蔵省へ要請(81年度予算)	◎日本推進協主催「国際障害者年推進プレ国民会議」に参加 ◎全患連、全難連予算要求統一集会に参加	◎健康保険法改正法成立(12月10日公布)①初診料引上げ(600円→800円)②入院料引上げ(1日200円→500円)③家族入院給付率改正(7割→8割)など
			◎81年度予算政府案決定 腎疾患対策として①地方腎移植センター整備費は、国立、公的それぞれ1カ所拡大され、合計7カ所となる②厚生省要求の腎移植患者登録システム化は予算化されなかったが、その他の項目は予算化	
1981年 (昭和56)	01.01 01.10 02.03	◎第10次国会請願	◎障害年金改正をすすめる会、社会保険庁業務課へ要請	◎「国際障害者年」開始
	03.10 03.16 03.21 ~22	◎厚生省、日本医師会へ要請(透析医療費)	◎地難連、全患連、全難連合同懇談会(地難連第10回交流会)	◎健保法改正関係通知低所得者の高額療養費限度額新設など(3月1日実施)
	04.19 05.10 05.13 05.28 05.30 06.01	◎『全腎協10年のあゆみ』を発行	◎全難連第7回総会 ◎全難連初の国会請願	◎第2次臨時行政調査会発足
	06.06 06.07 07.10	◎10周年記念祝賀会 ◎『全腎協』10周年。50号記念号発行 ◎第11回総会(東京)10周年記念シンポジウム開催、全腎協のシンボルマークを発表	◎米国から初の死体腎が輸入(仙台社会保険病院で移植) ◎医療費8.1%引上げ(人工腎材料別で2000点、腎移植の提供者も健保適用、食事加算)	◎衆院、国際障害者年で決議
				◎第2臨調が第1次答申

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	07.14 07.18 10.11 10.21 11.03 11.08 11.28 12.23 12.28	◎第1回腎バンク登録者拡大全国一斉街頭キャンペーン	◎障害年金改正をすすめる会が厚生省交渉 ◎医療法人社団聖友会関連3病院の不正請求発覚 ◎腎臓移植普及会が腎移植者の運動会を開催 ◎全難連が第2回国会請願 ◎全患連が第7回定期大会 ◎国際障害者年日本推進協が「記念国民会議」を開催(29日まで) ◎全患連、全難連が82年度予算復活統一要請行動 ◎82年度予算政府案決定 ①高額療養費の自己負担限度額の引上げ(3万9千円→5万1千円)②老人医療費の有料化③腎移植オンラインシステムの導入(国立佐倉病院)④地方腎移植センターの1カ所増など	
1982年 (昭和57)	01.23 02.01 02.02 02.04 02.24 03.08 03.12 03.22 03.23 05. 05.02 05.12 05.16 05.21 06.05 07.08 07.30 08.04 08.05 08.10 08.13 08.17 09.19 11.03 11.27 12.02 12.03 12.26 12.29 12.30	◎第11次国会請願(衆、森採択) ◎「NAPHT」米国腎臓病患者全国組織のニューマン会長と懇談 ◎ニプロ社から経過説明を受ける。 ◎「欠陥人工腎臓」問題について全腎協声明発表 ◎全腎協旗作成 ◎83年度予算で厚生省に陳情 ◎第12回総会(大阪) ◎米・腎臓財団会長来日、全腎協と交流 ◎ニプロ問題で拡大運営委員会(6日まで) ◎全腎協、「欠陥人工腎臓」被害補償問題でニプロ社と合意 ◎「人工透析患者実態調査報告書」を発行 ◎第2回腎バンク登録者拡大全国一斉街頭キャンペーン ◎診療報酬改定で厚生省に7項目の要求①時間制の改定と技術料の引き上げ②夜間加算の引き上げと4時以降開始の夜間加算③外来時給食の引き上げ④CAPDの保険給付など ◎クリーブランドクリニック人工腎臓研究所(米)・能勢之彦所長と全腎協代表が懇談—欧米の透析事情と今後の展望について ◎運営委員会「第1次組織財政検討委員会」発足、初会合	◎全患連が更生医療費用徴収基準改悪で厚生省に中止要請 ◎全患連が国会各党要請(健保、老人医療など) ◎「腎疾患総合対策」で国会論議(衆院予算委、参院社労委) ◎ニプロ社の新ダイアライザー「NACシリーズ」で眼障害者が多発 ◎全難連が第8回総会 ◎中央薬事審議会でCAPDの輸入承認 ◎全患連第8回定期大会 ◎国際障害者年日本推進協議会「国民会議82」(28日まで) ◎中央社会保険医療協議会が診療報酬改定を答申(1983.2.1実施)①老健法実施に伴う改定②ダイアライザー購入価格の引き下げ③血液濾過法の新設など ◎83年度予算政府案が決定 ①腎移植関係予算が減額②地方腎移植施設1カ所増	◎「クロロキン薬害統一訴訟」判決、国、製薬会社の過失責任を認める(東京高裁) ◎国際障害者年推進本部「障害者対策長期計画」を決定 ◎社会保障長期展望懇談会「社会保障の将来展望について」を提出 ◎第2臨調、基本答申を首相に提出 ◎国民年金法改正成立(厚年7月、国年8月、福祉年金9月から物価スライド) ◎老人保健法成立(1983年2月1日実施)老人医療に患者負担導入①外来月400円②入院1日300円
1983年 (昭和58)	02.01 02.02 02.03 03.05 03.23	◎第12次国会請願(衆参両院採択) ◎第1次組織・財政検討委員会が「全腎協の組織、財政改善に関する報告」提出	◎CAPD液が薬価基準に収載 ◎腎移植オンラインシステムがスタート(国立佐倉病院)	◎老人保健法スタート

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	04.05 04.24 05.10 05.15 05.26 06.12 06.20 07.01 07.23 08.03 08.26 09.01 09.06 09.10 09.18 10.13 10.22 10.24 10.30 11.22 11.28 12.10 12.24	◎神奈川県腎友会が全腎協を退会 ◎第13回総会(宮城) ◎6氏に全腎協顧問を委嘱 ◎第1次組織・財政検討委員会が最終報告書を提出 ◎「自動車運転免許証所持者の腎臓提供登録に関する意識調査」開 ◎全腎協、健保改悪への反対声明ハガキ要請行動 ◎第3回腎バンク登録者拡大全国一斉街頭キャンペーン ◎健保改悪反対で厚生省に陳情 ◎84年度予算健保改悪反対などで大蔵省に陳情	◎全難連第9回総会 ◎「ゆたかな医療と福祉をめざす全国患者。家族団体連絡会」が結成、第1回代表者会議 ◎厚生省・薬務局長が「透析型人工腎臓装置承認基準について」を都道府県知事に通知 ◎島根県に集中豪雨、当日は透析不能 ◎全患連が日医と懇談(医療保険制度改悪について) ◎厚生省、脳死に関する研究班発足 ◎ゆたかな医療と福祉をめざす全国患者・家族団体連絡会が厚相に公開質問状(健保改悪問題で) ◎「ゆたかな医療と福祉をめざす全国患者・家族団体連絡会」が健保改悪反対で抗議の座り込み(25日まで) ◎全患連第9回定期大会 ◎厚生省、年金制度「改革」案を社会保険審議会、国民年金審議会に諮問①基礎年金の導入②20歳前障害にも基礎年金を支給③事後重症5年制限廃止④保険料の引き上げなど ◎国際障害者年日本推進協議会「国民会議83」(11日まで) ◎「ゆたかな医療と福祉をめざす全国患者・家族団体連絡会」が「健保改悪に反対する全国決起集会ークリスマス患者集会」とデモ	◎労働省、障害者雇用対策室を設置 ◎日本海中部地震(秋田県の会員宅に被害)
1984年 (昭和59)	01.24 01.25 02.02 03.13 03.20 04.01 04.27 05.20 05.29 07.01 07.22 07.30 08.07 09.16 10.01 10.11 11.14 11.24 12.06	◎第13次国会請願(衆・保留、参・採択) ◎全腎協が透析患者の災害対策マニュアル『どうする災害時』を作成 ◎第14回総会(静岡) ◎85年度予算で厚生省に陳情 ◎「生体腎売買」報道で全腎協が声明を発表 ◎自動車運転免許所持者の腎臓提供登録について警察庁に陳情	◎中央社会保険医療協議会が診療報酬改定を答申(3月1日実施)①診療報酬平均2.79%アップ②在宅CAPDIに健保適用など ◎84年度予算政府案決定①健保本人10割→9割(本則8割)②高額療養費自己負担限度額5万1千円→5万4千円③身体障害者福祉法の改 ◎「ゆたかな医療と福祉をめざす全国患者・家族団体連絡会」が健保反対などで国会請願(不採択) ◎更生医療の費用徴収基準額引き上げ ◎厚生省が機構改革、腎不全対策の窓口が結核難病感染症課に変更(医務局総務課から) ◎全難連が第10回総会 ◎「ゆたかな医療と福祉をめざす全国患者。家族団体連絡会」が健保改悪反対で社労委に要請(31日まで) ◎読売新聞が「生体腎売買」の報道 ◎「ゆたかな医療と福祉をめざす全国患者・家族団体連絡会」が「日本の医療、福祉と患者運動を考える全国交流集会」を開催	◎厚生省が健康保険制度の改悪案を社会保険審議会、社会保障制度審議会に諮問 ◎厚生省、衆院社労委に「今後の医療政策の基本方向」を提案 ◎健康保険法改定が成立(10月1日施行)①健保本人10割→9割(本則8割)②高額療養費の「長期高額疾病」に人工透析、血友病を指定(限度額1万円) ◎身体障害者福祉法改正施行①認定基準の見直し②勝脱、直腸機能障害が法対象になる③対象範囲決定は政令事項に

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体 等の動き	社会の動き他
	12. 14 12. 29		◎国際障害者年日本推進協議会が「国民会議84」(15日まで) ◎85年度予算政府案決定①腎不全対策推進会議設置②小児慢性腎疾患の予防治療研究班の設置③地方腎移植センター増設④人工腎臓不足地域の整備	
1985年 (昭和60)	01. 24 01. 31 02. 07 02. 12 03. 12 04. 01 04. 08 04. 29 05. 05. 19 05. 23 06. 11 06. 12 07. 01 07. 27 07. 28 09. 22 11. 04 11. 23 12. 06 12. 18 12. 20	◎第14次国会請願(衆、参採択) ◎マニュアル「なぜ、今腎疾患総合政策なのか」を発行 ◎第15回総会(岡山) ◎86年度予算で厚生省に陳情 ◎全国青年交流集会(28日まで) ◎第5回腎バンク登録者拡大全国一斉街頭キャンペーン	◎中央社会保険医療協議会が診療報酬改定を答申(3月改定)人工腎臓の時間区分導入(4時間未満1300点、4時間以上1800点)導入期加 ◎障害年金改正をすすめる会とゆたかな医療と福祉をめざす全国患者・家族団体連絡会が年金改善で衆議院に要請行動 ◎ゆたかな医療と福祉をめざす全国患者・家族団体連絡会国会請 ◎日米首脳会談後CAPDの診療報酬が再引き上げ ◎全難連が第11回総会 ◎厚生省に「小児慢性腎疾患の予防管理・治療に関する研究班」発足、初会合(前日会長が研究協議会委員) ◎自民党・生体腎移植問題懇談会が腎移植に関する方針を発表①提供者の動機、同意の確認方法などのルール作り②毎年10月を腎提供登録月間に③腎バンクの全国的な整備など ◎人工透析研究会が「日本透析療法学会」に組織改革(第30回総会) ◎全患連第11回定期大会(解散大会) ◎「ゆたかな医療と福祉をめざす全国患者・家族団体連絡会」が「日本の医療・福祉と患者運動を考える全国交流集会85」を開催(24日まで) ◎国際障害者年日本推進協議会が「国民会議85」(7日まで) ◎86年度予算政府案決定①老人医療一部負担大幅増②地方腎移植センター3カ所増③CAPD加温器を日常生活用具として給付など	◎社会保障制度審「老人福祉のあり方」を建議 ◎国民年金法等「改正」が成立(86年4月実施)①年金の一元化、基礎年金制度の導央②20歳前障害への基礎年金支約③事後重症5年制限廃止(85年7月から)など ◎厚生年金障害年金事後重症5年制限撤廃 ◎厚生省、脳死に関する研究班が脳死判定基準(竹内基準) ◎医療法「改正」1986.4.1実施(地域医療計画策定など)
1986年 (昭和61)	01. 09 02. 06 02. 12 02. 20 02. 28 02. 28 04. 01 04. 20 05. 15 05. 16 05. 22 06. 01 06. 05 06. 06 06. 15 07. 12 07. 17 08. 12	◎第15次国会請願(衆、参採択) ◎15周年「感謝のつどい」を開催 ◎第16回(15周年記念)総会(東京) ◎87年度予算で厚生省に陳情 ◎地域難病連担当者交流会議(13日まで) ◎児童扶養手当支給停止問題で厚生省に申し入れ ◎愛媛県腎協が障害年金大量支給停止で対県交渉	◎全患進国会請願 ◎小児慢性腎炎研究班シンポジウム(21日まで) ◎中央社会保険医療協議会が診療報酬改定を答申(4月1日実施)透析点数を引き下げ(人工腎臓4時間未満1300→1250点、4時間以上1800→1700点、夜間加算400→500点、腎移植術40000→43000点) ◎全難連が第12回総会 ◎厚生省に「腎不全対策推進会議」が発足(委員に小林事務局長) ◎日本患者・家族団体協議会(JPC)が結成総会(全腎協など31団体加)	◎厚生省、国立医療機関統廃合10ヵ年計画を決定 ◎下垂体バンクが廃止 ◎新年金制度開始 ◎更生医療費用徴収基準額引き上げ ◎老人医療一部負担増入院時1日300円→400円外来時1ヵ月400→800円 ◎政府が「長寿社会対策大綱」を策定

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	09. 20 09. 25 10. 01 10. 04 10. 05 11. 01 11. 22 12. 06 12. 30	◎「第2次組織財政検討委員会」発足 ◎身体障害者航空運賃割引の内部障害者への適用を運輸省に申し ◎有料道路通行料金の内部障害者への適用を建設省に申し入れ ◎児童扶養手当、障害年金の大量支給停止で厚生省に申し入れ ◎第6回腎バンク登録者拡大全国一斉街頭キャンペーン	◎厚生省が初の「腎移植推進月間」を設定(31日まで) ◎厚生省が初の「腎移植推進国民大会」を開催(東京) ◎移植用臓器運搬車が緊急自動車に指定される ◎JPCが「日本の医療、福祉と患者運動を考える全国交流会86」を開催(23日まで) ◎国際障害者年日本推進協議会が「国民会議86」(7日まで) ◎87年度予算政府案決定(地域腎移植推進費が新規事業)	
1987年 (昭和62)	01. 01 02. 06 02. 15 02. 17 03. 25 04. 01 04. 09 05. 03 05. 24 05. 25 05. 31 06. 01 06. 02 06. 26 07. 18 07. 22 07. 23 08. 31 09. 03 10. 01 10. 03 10. 04 10. 09 10. 29 11. 04 12. 28	◎第2次組織・財政検討委が中間報告 ◎第16次国会請願(衆、参採択) ◎「1986年度血液透析患者実態調査報告書」、『腎臓病患者の福祉制度のしおり』を発行(15周年記念事業として) ◎顧問会議 ◎第2次組織・財政検討委員会が最終報告を提出 ◎第17回総会(新潟) ◎88年度予算で厚生省に陳情 ◎全国会長会議(19日まで) ◎(社)腎臓移植普及会から宣伝車が寄贈される ◎日本人工臓器工業協会と初の懇談 ◎JRなどの運賃割引の国会請願(衆、参採択) ◎第7回腎バンク登録者拡大全国一斉街頭キャンペーン ◎JRなど運賃割引で運輸・建設両省に陳情 ◎国際障害者年日本推進協議会「国民会議87」(6日まで) ◎運営委員会内に「内部障害者問題研究会を設置、初会議 ◎運賃割引でJR四国に陳情	◎小児慢性腎炎研究班がシンポジウム ◎労災法改正(透析通院でも労災認定) ◎臨床工学技士法が成立 ◎総務庁が角膜・腎臓移植の実態を報告(行政監察結果) ◎腎不全対策推進会議が中間報告①医療技術者の腎移植への積極的な取り組み②遺族など提供者側が新たな負担を生じない配慮③都道府県内のシステム化などを提言 ◎88年度厚生省予算概算要求①腎不全予防対策費②都道府県腎移植推進連絡会経費③都道府県腎移植推進・情報センター開発委託費 ◎腎移植推進月間(31日まで) ◎厚生省が腎移植推進国民大会(仙台) ◎日本腎臓学会が「腎炎・ネフローゼ患者の生活指導指針」をまとめ ◎88年度政府予算案決定 ①腎不全予防対策費②都道府県腎移植推進・情報センター連絡会経費③同オンラインシステム開発費 ◎JPC「日本の医療、福祉と患者運動を考える全国交流会87」を開催(22日まで)	◎老人保健法でも透析患者は特定疾病に認定(自己負担限度額1万 ◎身体障害者雇用促進法改正(障害者の雇用の促進等に関する法律に改定) ◎「国民医療総合対策本部」が中間報告 ◎身体障害者実態調査結果机要発表(身体障害者241万人)
1988年 (昭和63)	01. 12 01. 19 01. 29 02. 02 02. 12 02. 16 02. 24 02. 25 03. 01	◎運賃割引でJR東日本に陳情 ◎運賃割引でJR西日本に陳情 ◎運賃割引でJR北海道に陳情 ◎運賃割引でJR九州に陳情 ◎第17次国会請願(衆、参採択)	◎小児腎疾患研究班シンポジウム ◎JPC、運賃割引で運輸省に陳情 ◎診療報酬改定(4.1実施)(人工臓器の水処理加算を新設、移植点数 ◎JPCが国会請願(不採択)	◎日医・生命倫理懇談会、最終報告書で脳死、臓器移植認める

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	03. 18 04. 01 05. 01 05. 15 05. 26 06. 05 07. 06 07. 13 08. 30 09. 07 09. 08 10. 01 10. 03 10. 09 10. 25 11. 19 12. 01 12. 03	◎運賃割引でJR東海に陳情 ◎第18回総会(熊本) ◎89年度予算で厚生省に陳情 ◎「全腎協」100号記念号発行 ◎フィリピン生体腎移植問題で会長談話発表 ◎オーストリア腎友会・ヨーロッパ腎臓病患者協会代表来局 ◎「臓器移植の促進に関する請願」(不採択) ◎第8回腎バンク登録者拡大全国一斉街頭キャンペーン ◎「脳死・臓器移植」に関する会員意識調査実施	◎全難連第14回総会 ◎JPCが第3回総会 ◎腎不全対策推進会議が「当面緊急に対応すべき腎不全対策」を厚生省・保健医療局長に報告 ◎腎移植推進月間(31日まで) ◎厚生省が腎移植推進国民大会(名古屋) ◎JPCが「日本の医療・福祉と患者運動を考える全国交流集会88」を開催(20日まで) ◎国際障害者年日本推進協議会が「国民会議88」(4日まで)	◎マル優廃止 ◎厚生省、労働省が「長寿・福祉社会を実現するための施策の基本的考え方と目標について」「長期プラン」を発表
1989年 (平成元)	01. 20 01. 24 02. 01 03. 30 04. 01 04. 14 04. 29 05. 01 05. 11 05. 21 06. 01 06. 04 06. 08 07. 15 07. 17 09. 10 09. 14 10. 01 10. 07 10. 08 11. 18 12. 01 12. 05 12. 14 12. 20 12. 21 12. 29	◎第18次国会請願(衆、参採択) ◎JRなど運賃割引で運輸省に申し入れ ◎第19回総会(埼玉) ◎90年度予算で厚生省に陳情 ◎全難連が厚生省に陳情(難病対策) ◎全国会長会義 ◎大蔵省に陳情(自動車購入時の消費税免税) ◎JPCが厚生省に陳情(予算) ◎非血縁者間生体腎移植問題で全腎協が声明 ◎顧問会議 ◎第9回腎バンク登録者拡大全国一斉街頭キャンペーン ◎厚生省に陳情(エリスロポエチンの早期認可など)	◎JPCが89年度予算復活要請 ◎89年度政府予算案決定(国立佐倉病院の臨床研究部の設置、腎不全医療研究費) ◎JPCが国会請願(衆院採択) ◎全難連が第15回総会 ◎JPCが第4回総会 ◎腎移植推進月間(31日まで) ◎厚生省が腎移植推進国民大会(京都)、全腎協に大臣感謝状が贈ら ◎JPC「日本の医療・福祉と患者運動を考える全国交流集会89」(19日まで) ◎「脳死臨調」設置法案が成立 ◎中央薬事審議会がエリスロポエチンの製造承認を答申 ◎90年度政府予算案を決定(腎移植推進員等設置費、摘出協力病院経費、都道府県腎移植推進・情報センター経費などが新規事業)	◎臨時福祉特別給付金支給 ◎福祉関係3審議会合同企画分科会が「今後の社会福祉のあり方」を意見具申 ◎消費税導入 ◎「患者サービスの在り方に関する懇談会」(厚生省)が提言 ◎高額療養費の自己負担限度額が57000円に引き上げ、特定疾病は据え置き ◎国民年金法等の一部改正する法律が成立①学生の強制適用②完全自動物価スライド制の導入③保険料のアップなど ◎JR 6社が身体障害者運賃割引に内部障害者を含める認可申請 ◎「高齢者保健福祉10ヵ年戦略」(ゴールドプラン)を発表。在宅推進を

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	05. 22			◎厚生省児童家庭局長の私的諮問機関である「これからの母子医療に関する検討会」が最終報告書を発表。小児慢性特定疾患医療費の一部負担導入の動き(見送り)
	05. 24	◎第22回総会(北海道)	◎JPC国会請願	◎医療法「改正」成立
	06. 08		◎アルミゲルの投与 透析患者には禁忌	
	06. 19			
	07. 01	◎透析施設の検査状況調査		
	07. 04	◎事務局担当者研修会	◎日本透析医学会で電話相談事業について発表	
	08. 25	◎綿貫民輔自民党幹事長の暴言に抗議		
	09. 17			
	09. 30	◎『1991年度血液透析患者実態調査報告書』発行		◎社会録障制度審議会の年金数理部会が報告書(厚生、共済各年金の65歳支給一元化を打ち出す)
	10. 03	◎第1回シンポジウム「脳死と移植と患者とー法制化を考える」(兵庫・神戸市)		
	10. 04	◎第12回腎バンク登録者拡大全国一斉街頭キャンペーン		
	11. 30	◎『要介護透析患者対策確立のためにー運動の手引』発行		
	12. 16			◎年金審議会が「論点整理メモ」
	12. 26		◎93年度予算政府案決定(新規事業なし)	
1993年 (平成5)	01. 13			◎厚生省が身体障害者・児実態調査結果発表(身体障害者272万)
	01. 23	◎第2回シンポジウム「要介護問題を考える」(愛知・名古屋市)		◎社会保障制度審議会の社会保障将来像委員会が「社会保障の理念等の見直しについて」の報告書
	02. 14			◎政府は「障害者政策に関する新長期計画」を発表
	03.			
	03. 11		◎日弁連が生命倫理研究議員連盟の「臓器移植に関する法律案」について意見書を発表	
	03. 25	◎第22次国会請願(解散で審査未了)		
	04. 01	◎推進協が日本障害者協議会に改組	◎野呂昭彦座長が臓器移植法案の骨子検討素案を各党に提示	
	05.	◎障害年金改正をすすめる会がブックレット『私たちがめざす年金制度』発行		
	05. 30	◎第23回総会(滋賀)	◎「臓器移植ネットワークのあり方等に関する検討会」が中間報告	
	06. 23			◎医療保険審議会の小委員会が医療保険の範囲・内容の見直しについて検討結果を報告
	07.			◎厚生省が公衆衛生審議会に「難病対策専門委員会」を設置
	07. 01	◎全腎協ブックレット①、②初の発行		
	07. 10	◎事務局担当者研修会		
	~11			
	07. 13	◎公益法人化問題で厚生省と折衝		
	08. 06	◎鹿児島集中豪雨で会員に災害義援募金呼びかけ	◎鹿児島集中豪雨で透析施設、会員に被害	
	08. 28	◎「地域腎友会づくり」研修交流会		
	~29			
	09. 09	◎長野県腎協会員川野征智さん解雇事件初公判		
	10. 10	◎第13回腎バンク登録者拡大全国一斉街頭キャンペーン		
	10. 12			◎年金審議会が「国民年金・厚生年金保険制度改正に関する意見」をとりまとめ
	11. 13		◎日本腎移植者協議会が日本移植者協議会に名称変更	
	11. 25		◎各党協議会が臓器移植法案要綱案作成	
	11. 28	◎第3回シンポジウム「要介護透析患者のより良い『生活の質』を求めて」(福島・郡山市)		
	12.			◎12月障害者基本法公布(心身障害者対策基本法の改正)
	12. 08			◎医療保険審議会が「入院給食患者負担」などを建議
1994年 (平成6)	01. 23	◎第4回シンポジウム「腎臓病とともに暮らす」(大阪市)		◎年金法案国会提出
	03. 28			◎高齢社会福祉ビジョン懇談会が報告書『21世紀福祉ビジョン』
	03. 31	◎第23次国会請願(衆参採択)		
	04.		◎「臓器移植法」案提出	

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	04. 01		◎診療報酬改定 透析の点数に、透析液、生理食塩水、血液凝固阻止剤の薬剤料を「包括化」水処理加算廃止、除水調整器加算新設、HDF(血液透析ろ過)に保険適用 ◎日本医療社会事業学会で全腎協の「電話相談」を発表	
	05. 20			
	05. 22	◎第24回総会(千葉)		
	06. 05		◎JPC第9回総会	
	06. 06		◎JPC健保改悪阻止で国会前座り込み開始(5日間) ◎JPC国会請願(参院で採択)	
	06. 23			◎健保法「改正」成立
	07.			◎難病専門委、中間報告で対象疾患の見直しへ
	07. 03		◎日本透析医学会で「電話相談」発表	
	07. 06	◎会報『全腎協』の「声の会報」発行開始		
	07. 11	◎外来透析「包括化」による影響調査		
	07. 16	◎相談員研修会		
	~17			
	08. 01		◎CAPD熱殺菌器に保険適用	
	08. 27	◎社団法人設立総会(東京)		
	~28			
	09.	◎外来透析「包括化」による影響調査報告書発行		
	09. 05		◎東京の透析施設で劇症肝炎発生。4人死亡	
	~26			
	09. 08			◎社会保障制度審議会社会保障将来委員会が第2次報告書(介護保険制度提案)
	09. 18	◎第5回シンポジウム「再びの命を生きるー腎移植者のQOL」(埼玉・浦和市)		
	09. 22			◎厚生省「障害者保健福祉施策推進本部」発足
	09. 30	◎厚生省に社団法人設立許可申請		
	10. 01		◎70歳以上の高齢者にも更生医療適用	◎有料道路障害者割引を内部障害者にも適用 ◎入院給食の患者負担実施(1日600円)。更生医療適用
	10. 03	◎障害年金改正をすすめる会、無年金者解消を求め、国会前座り込み		
	~07			
	10. 09	◎第14回腎バンク全国街頭キャンペーン		
	11. 02	◎移植法案、6団体で国会議員懇談会		
	11. 02			◎年金法「改正」成立「3年失権」廃止、障害基礎年金所得制限緩和
	11. 13	◎腎不全対策キャンペーン講演会(名古屋)		
	11. 15		◎都調査班、「劇症肝炎」でコメント	
	12. 01		◎臓器移植法案、衆院で趣旨説明	
	12. 25		◎95年度予算政府案決定	
1995年	01. 17		◎阪神・淡路大震災発生、被害者多数、透析患者24人死亡、多数の透析施設が透析不能に	◎厚生省、震災被災者の医療費を特例扱い
(平成7)	01. 18	◎阪神・淡路大震災で全会員に救援募金呼びかけ		
	01. 22	◎6回シンポジウム「糖尿病性腎症と患者の自立」(福岡市)		
	01. 23	◎油井清治会長が兵庫県腎友会事務局と被害施設見舞い		
	01. 25	◎事務局員が被災地見舞い・調査		
	~29			
	03. 28		◎劇症肝炎都調査班が最終報告	◎東海大付属病院事件「本人の意思」で安楽死容認判決
	03. 29			◎国民健康保険法「改正」成立
	03. 30	◎第24次国会請願(衆参採択)		
	04. 01		◎(社)腎臓移植普及会が(社)日本腎臓移植ネットワークに名称変更し移動開始	
	04. 20	◎災害対策研究班発足		
	05. 21	◎第25回総会(宮崎)		
	05. 29			◎厚生省研究会、災害医療で緊急提言
	06. 04		◎ JPC 第10回総会	
	06. 05		◎ JPC 国会請願(衆参採択)	
	06. 07		◎US腎移植問題報道	
	06. 18		◎臓器移植法案継続審議に	
	06. 23	◎US腎移植問題で会長コメント		

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	07. 07.04 07.15 ~16 07.25 07.26 08. 08.04 09. 09.17 10.08 11.01 11.01 12.01 12.10 12.18 12.25 12.27	◎血液透析の治療条件調査報告書発行(1994年7月調査) ◎相談員研修会 ◎要介護透析患者問題研究会発足 ◎第7回シンポジウム「どうする災害時の透析医療—阪神大震災に学ぶ」(岩手・盛岡市) ◎第15回腎バンク登録呼びかけ全国一斉街頭キャンペーン ◎災害対策研究班が報告書、『災害対策マニュアル』、『防災の手引』 ◎要介護透析患者に紺する全国の透析施設調査実施 ◎腎不全対策キャンペーン講演会・相談会(名古屋市)	◎移植法案で初の地方公聴会(名古屋市) ◎96年度予算政府案決定 腎移植ブロックセンター2か所増	◎社会保障制度審議会が勧告、公的介護保険を提言 ◎厚生省障害者保健福祉施策推進本部が中間報告 ◎老人保健福祉審議会が介護保険で中間報告 ◎医療保険審議会が医療保険制度「改革」を中間とりまとめ ◎総理府障害者対策推進本部が「障害者プラン—ノーライゼーション7か年戦略」発表 ◎公衆衛生審議会成人病難病対策部会難病対策専門委員会が最終
1996年 (平成8)	01.28 01.31 03.08 03.18 03.21 03.28 04. 04.01 04.22 05.06 05.19 05.31 06.02 06.07 06.19 06.21 07.01 07.05 07.13 ~14 08.31 09.15 09.26 09.27 10.01 10.05 10.06 10.19 10.20 10.21 11.01 11.10 11.16 ~17	◎第8回シンポジウム「透析患者と生活施設」(広島市) ◎海外生体腎移植の仲介活動について会長コメント ◎宮崎、原告勝訴の判決に対し、会長コメント発表 ◎長野県腎協会員・川野征智氏訴訟、復職要求署名15万人分長野地裁に提出 ◎第25次国会請願(衆参採択) ◎臓器移植法案、6団体が全国会議員に要請 ◎神奈川県腎友会再加盟 ◎会報『全腎協』から『ぜんじんきょう』になりA4判化 ◎結成25周年記念第26回総会(東京) ◎石川県腎友会退会 ◎第2回相談員研修会 東京 ◎要介護透析患者問題研究会は、全国調査の報告書発行 ◎第9回腎不全対策を語るつどい「地域で安心して生きるために」(北海道・札幌市) ◎社団法人設立許可「社団法人全国腎臓病協議会」に ◎1996年度血液透析患者実態調査 ◎北九州市腎友会が通院介護支援事業開始 ◎第16回腎バンク登録呼びかけ全国一斉街頭キャンペーン ◎法人化記念講演、祝賀会 ◎第1回通常総会(東京) ◎「介護保険」で厚生省交渉 ◎第1回青年交流集会(福島・郡山市)	◎精神障害理由の透析拒否死亡訴訟原告勝訴。 ◎診療報酬改定、透析に5時間区分追加 ◎JPC第11回総会 ◎生命倫理研究議員連盟が臓器移植法案修正案決定 ◎JPC国会請願(衆参採択) ◎日本透析医学会で全腎協の要介護者調査結果発表 ◎97年度予算厚生省概算要求 移植ネットワーク充実に前年度比4千万円増 ◎移植法案が臨時国会解散で廃案に ◎JPC全国一斉街頭国会請願署名・募金 ◎家庭透析が「不正請求」で処分 ◎JPC介護保険に反対する全国患者・家族集会(東京)	◎老人保健福祉審議会が公的介護保険に関する第2次報告 ◎厚生省が災害医療について最終報告 ◎老人保健福祉審議会が介護保険創設で最終報告 ◎医保審「医療保険改革」案提示本人2割、老人定率負担へ ◎厚生省障害保健福祉部発足

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	11. 28 11. 29 12. 02 12. 03 12. 05 12. 11	◎川野裁判一審判決原告敗訴(長野地裁) ◎厚生委に臓器移植法集の早期成立を要望する要請(7団体) ◎川野さん東京高裁に控訴	◎移植法案再度国会提出	◎医療保険改革で医保審が建議 ◎老健審が老人保健制度見直し改正案の意見書
1997年 (平成9)	01. 16 01. 26 01. 31 02. 26 03. 15 ~16 03. 27 04. 01 04. 03 04. 04 04. 13 04. 14 04. 21 04. 24 05. 17 05. 18 05. 28 05. 29 06. 01 06. 02 06. 03 06. 11 06. 16 06. 17 07. 01 07. 12 ~13 07. 16 07. 17 07. 24 08. 07 08. 18 08. 22 08. 24 08. 25 08. 30 09. 01 09. 14 09. 19 09. 25 10. 01 10. 04 10. 05 10. 07 10. 12 10. 16	◎川野裁判報告集会 - ◎第10回腎不全対策を語るつどい「糖尿病と腎不全」(徳島市) ◎第26次国会請願(衆参採択) ◎移植関連8団体が全衆議院議員に早期成立を要請 ◎移植関連8団体が東京、大阪、福岡等で街頭宣伝活動 ◎川野訴訟控訴審第1回公判(東京高裁) ◎第3回通常総会(兵庫) ◎1997年度全国大会(兵庫) ◎移植関連8団体が全参議院議員へ「臓器移植法案」の今国会成立を要望 ◎厚生省交渉 ◎川野訴訟控訴審第2回公判 ◎移植関連8団体が「臓器移植法案」の今国会成立を要望 ◎移植法成立で会長コメント関係機関に配布 ◎第3回相談員研修会(大阪市) ◎「難病対策」専門委の報告書に対しはがき要請行動 ◎川野裁判支援初のピラマキ(労働省前) ◎「福祉制度のしおりも発行 ◎1996年度血液透析患者実態調査報告書発行 ◎「川野さんの復職をめざす会」結成総会(東京) ◎川野裁判第3回公判(労働省周辺でピラマキ) ◎第2回青年交流集会(富山市) ◎第11回腎不全対策を語るつどい「快適な長期透析をめざして」(新潟) ◎宮崎控訴審判決会長声明発表 ◎川野さん支援ピラマキ(長野電鉄東京営業所周辺、八重洲)	◎診療報酬改定 水処理加算削除 ◎日本移植学会が「日本移植学会臓器移植ネットワーク行動指針」策 ◎JPC「医療と介護の拡充を求める」緊急国会請願行動(不採択) ◎臓器移植法案衆議院可決 ◎JPC第12回総会 ◎JPC「医療と介護の拡充を求める」緊急集会 ◎JPC「総合的難病対策の早期確立を要望する」国会請願(採択) ◎臓器移植法成立(10月16日施行) ◎県立宮崎病院透析拒否事件の控訴審判決で遺族側の主張容認(福岡高裁) ◎JPC・全難連難病の公費医療制度の患者負担反対で各政党へ要請・懇談 ◎JPC全国一斉街頭国会請願署名 ◎第12回腎移植推進国民大会(岩手) ◎臓器移植法公布・施行	◎97年度年金額は据え置き ◎長宏JPC初代代表幹事死去 ◎NTT、JR、JTが在職中でも障害年金支給開始 ◎政府「財政構造改革会議」報告書 ◎医療保険制度「改革」法成立(97年9月1日実施) ◎疾病対策課が「エイズ疾病対策課」に改称 ◎公衆衛生審議会成人病難病部会難病対策専門委員会が「今後の難病対策の具体的方向について」とする報告書(案)を提示 ◎厚生省、医療保険制度の「抜本改革」案提示 ◎健保本人2割負担、薬代一部負担実施

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	10. 18 ~19 10. 23 10. 27 11. 02 11. 11 11. 15 ~16 11. 18 11. 25 11. 27 11. 28 12. 02 12. 05 12. 15 12. 22	◎第4回通常総会(東京) ◎要介護透析患者問題研究会初会議 ◎川野裁判第4回公判(小出先生証人) ◎移植関連8団体が街頭行進、カード配布 ◎「福祉制度のしおり」1000部増刷 ◎川野裁判 第5回公判(柴本、藤沢氏証人)	◎日本腎臓移植ネットワークから日本臓器移植ネットワークに改組 ◎ JPC全国交流集会 大阪 ◎ JPC・全難連厚生省交渉(難病の公費医療制度の自己負担について) ◎JPC・全難連が患者負担導入反対の国会請願 ◎JPC厚生省交渉、厚生省前座り込み	◎透析施設での劇症肝炎死亡事件で院長不起訴(94.9、東京) ◎厚生省の「社会福祉事業等の在り方に関する検討会」が「社会福祉の基盤構造改革について」とする論点整理を発表 ◎財政構造改革法成立 ◎介護保険法成立(2000.4導入) ◎厚生省、年金審に負担・給付見直し5案提示
1998年 (平成10)	01. 25 01. 26 02. 17 02. 18 02. 25 03. 05 03. 14 ~15 03. 18 03. 19 03. 23 03. 26 04. 01 04. 04 04. 15 04. 19 05. 11 05. 14 05. 16 05. 17 05. 19 05. 28 05. 31 06. 01 06. 14 06. 16 06. 18 06. 24 06. 29 07. 02 07. 04 07. 06 07. 11 ~12 07. 19 07. 22	◎第12回腎不全対策を語るつどい「災害時の透析医療」(鹿児島市) ◎川野裁判和解交渉(第1回) ◎難病対策の拡充を求める懇談会(57団体)が難病公費医療制度の患者負担導入に反射する国会要請 ◎川野裁判和解交渉(第2回) ◎川野裁判第6回公判・ピラマキ ◎川野さん「めざす会」パラリンピック会場前でピラマキ(長野市) ◎第5回通常総会(東京) ◎川野裁判和解交渉 ◎川野裁判和解交渉決裂 ◎第27次国会請願(不採択) ◎医療保険制度「抜本改革案」反対チラシ作成、全会員に配布 ◎川野裁判第7回公判・ピラマキ ◎第6回通常総会(島根) ◎1998年度全国大会(島根) ◎厚生省交渉 ◎川野裁判和解交渉 ◎カテーテル挿入「違法」判決について声明文 ◎通院介護マニュアル発行 ◎川野裁判第8回公判 ◎要介護透析患者問題研究会報告書発行 ◎第5回腎不全対策キャンペーン講演会・相談会(名古屋) ◎川野裁判和解成立、声明・記者会見(7.21から職場復帰) ◎相談員研修会(東京) ◎全難連総会 ◎7.20付朝日新聞での梶山発言に対し抗議のFAX	◎家庭透析に保険適用 ◎看護婦2人が意思表示カード普及のため自転車で日本縦断出発(沖縄・残波岬7.21北海道宗谷岬到着) ◎臓器連シンポ「臓器移植法施行半年を迎えて」 ◎JPC第13回総会 ◎JPC国会請願(採択)	◎NPO法成立 ◎難病の公費医療制度に患者負担導入(5.1実施)入院14,000円、外来2,000円 ◎高齢厚生年金と失業給付の併給禁止 ◎日本患者同盟50周年 ◎外国滞在中の無年金障害者の一部を救済する改正法成立、 ◎「東京無年金障害者をなくす会」結成総会 翌日厚生省交渉

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	07. 26 08. 04 08. 23 08. 29 ~30 09. 13 09. 17 10. 01 10. 04 10. 08 10. 10 10. 11 10. 17 ~18 11. 09 11. 14 ~15 12. 01	<p>◎「板橋通院サポートセンターさくらの会」発足</p> <p>◎川野訴訟勝利報告集会(長野)</p> <p>◎「川野さんの復職をめざす会」第2回総会・報告集会 記念講演・高野範城弁護士「川野訴訟和解の意義と残された課題」</p> <p>◎第3回青年交流集会「臓器移植推進のために」(兵庫・姫路市)</p> <p>◎第13回腎不全対策を語るつどい「地方障害者福祉計画と腎機能障害」(群馬。前橋市)</p> <p>◎労働、運輸、大蔵省交渉(障害者の解雇制限、鉄道運賃割引の距離制限の撤廃など)</p> <p>◎第18回腎移植推進全国一斉街頭キャンペーン</p> <p>◎第7回通常総会(東京)</p> <p>◎全腎協ホームページ開設</p>	<p>◎障害年金改正をすすめる会総会</p> <p>◎年金・すすめる会厚生省、国会要請</p> <p>◎JDが無年金問題を考える「東京フォーラム」</p> <p>◎JPC全国一斉街頭国会請願署名・募金</p> <p>◎第13回腎移植推進国民大会広島</p> <p>◎JPC全国患者・家族交流集会高知</p>	<p>◎年金審議会が意見書提出</p> <p>◎医保審が「高齢者に関する保険医療のあり方について(案)」</p>
1999年 (平成11)	01. 01. 10 01. 31 02. 28 03. 13 ~14 03. 16 03. 18 03. 25 04. 08 04. 16 04. 19 05. 09 05. 12 05. 15 05. 16 05. 27 05. 30 05. 31 06. 14 06. 17 06. 24 07. 10 ~11 07. 25 07. 29 08. 28 ~29 09. 12 10. 01 10. 02 10. 03 10. 16 ~17	<p>◎川野訴訟記録集発行</p> <p>◎第14回腎不全対策を語るつどい「糖尿病の予防と管理-腎不全にならないために-」(静岡市)</p> <p>◎第8回通常総会(東京)</p> <p>◎第28回国会請願(衆参採択)</p> <p>◎「透析を始める人のためのガイドブック」発行</p> <p>◎第9回通常総会(京都市)</p> <p>◎全国大会(京都市)</p> <p>◎劇症肝炎で厚生省へ要望書</p> <p>◎第6回相談員研修会(東京)</p> <p>◎第4回青年交流集会(秋田市)</p> <p>◎第15回腎不全対策を語るつどい「腎臓病を診る-初期疾患から透析まで-」(福井市)</p> <p>◎全国一斉臓器移植普及推進キャンペーン</p> <p>◎第10回通常総会(東京)</p>	<p>◎運転免許証用ドナーシール配布開始</p> <p>◎法施行後初の脳死臓器提供 心、肝、腎、角膜</p> <p>◎臓器連厚生省要請</p> <p>◎厚生省、国立佐倉病院の国立千葉東病院との統合計画発表</p> <p>◎臓器連街頭行動(銀座)</p> <p>◎臓器連厚生大臣要請</p> <p>◎ JPC国会請願(医療保険制度改悪反対)不採択</p> <p>◎臓器連街頭行動(銀座)</p> <p>◎脳死臓器提供2例目</p> <p>◎兵庫の施設で劇症肝炎4人死亡を報道</p> <p>◎JPC第14回総会</p> <p>◎JPC国会請願(衆参採択)</p> <p>◎脳死臓器提供3例目</p> <p>◎脳死臓器提供4例目</p> <p>◎JPC「がんばれ難病患者日本一周激励マラソン」開始(11月26日)</p> <p>◎脳死移植検証に第三機関</p> <p>◎JPC全国一斉街頭国会請願署名・募金</p>	<p>◎NPO法施行</p> <p>◎国際高齢者年</p> <p>◎介護保険の要介護認定申請開始</p>

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	10. 19 11. 16 11. 19 11. 24 11. 26 11. 27 12. 01 12. 05 12. 06 12. 08	◎年金・すすめる会、決起集会と議員要請行動 ◎マラソン都庁・厚生省歓迎集会 ◎萬有共催シンポジウム「腎臓病とともに」(東京) ◎肝炎感染・報告をうけて全腎協が声明	◎臓器移植推進国民大会(札幌) ◎臓移連国会請願(法律見直し) ◎JPC全国患者・家族集会 ◎B型肝炎院内感染事件で兵庫県が最終報告(感染経路特定できず)	◎年金改革法案衆院通過 ◎成年後見法が成立
2000年 (平成12)	01. 30 02. 03 03. 11 ~12 03. 23 03. 28 03. 29 03. 31 04. 01 04. 12 ~13 04. 23 05. 05 05. 10 05. 16 05. 23 05. 27 05. 28 06. 02 06. 04 06. 23 07. 02 07. 05 07. 07 07. 08 ~09 07. 23 08. 26 ~27 08. 30 09. 09 09. 10 09. 11 09. 15 09. 18 09. 27 10. 01 10. 08 10. 14 10. 16 10. 18 10. 21 ~22 10. 23	◎第16回腎不全対策を語るつどい「糖尿病の合併症—腎不全の予防と管理」(山口市) ◎第11回通常総会(東京) ◎第29次国会請願(解散により審査未了) ◎有珠山噴火で油井会長、事務局員現地見舞い、調査 ◎萬有と共催でシンポジウム(大阪市) ◎臓移連銀座パレード ◎EPO訴訟第1回公判(横浜地裁) ◎第12回通常総会(鹿児島) ◎全国大会(鹿児島) ◎JPC第15回総会 ◎EPO訴訟を支援する会 結成総会(神奈川・横浜市) ◎第7回腎不全対策キャンペーン講演会(名古屋市) ◎臓移連衆議院陳情 ◎EPO訴訟第2回公判 ◎第7回相談員研修会(東京) ◎第5回青年交流集会(愛媛・松山市) ~27 ◎EPO訴訟第3回公判 ◎第17回腎不全対策を語るつどい「腎臓病治療はいま-現状と展望-」(山梨・甲府市) ◎全腎協会員10万人突破 ◎第20回臓器移植普及キャンペーン ◎JPC全国一斉街頭署名 ◎EPO訴訟第4回公判 ◎第13回通常総会(東京) ~22 10. 23	◎年金・すすめる会が障害年金の改善を求めて座り込み ◎脳死移植5例目 ◎有珠山噴火、透析施設被災 ◎診療報酬・薬価改定 ◎浜松でC型肝炎感染(11人) ◎全難連総会 ◎年金・すすめる会総会 ◎移植者スポーツ大会 ◎東海地方水害、3透析施設が冠水 ◎静岡県・下田市C型肝炎感染(2人) ◎福岡市C型肝炎感染(5人) ◎臓移連、厚生省要請、各政党への公開、質問状に対する回答を国会内で発表 ◎臓器移植推進国民大会(大阪)	◎年金制度改正法成立 ◎介護保険制度開始 ◎国民年金学生特例納付制度発足 ◎交通バリアフリー法成立 ◎衆議院解散 ◎学生・無年金支援集会 ◎65歳以上からも介護保険料

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	11.03 ~04 11.17 ~18 11.23 11.29 12.19 12.20	◎第6回青年交流集会(広島・安浦町) ◎JPCセミナー2001(東京) ◎全腎協、万有製薬、万有エー・エス・シー主催シンポジウム「腎臓病とともにー透析導入を遅らせるためにー」(宮城・仙台市) ◎EPO訴訟第12回公判 ◎厚生労働省交渉		◎与党、医療制度改革大綱発表
2002年 (平成14)	01.10 01.27 02. 02.20 02.28 03.15 ~16 03.28 04.01 04.15 04.25 05.02 05.12 05.19 05.20 05.25 05.26 05.30 06.01 06.02 06.03 06.09 06.27 07.01 07.06 ~07 07.07 07.11 ~12 07.26 08.02 08.23 08.24 ~25 09.15 10.01 10.03 10.05 10.06 10.13 10.16	◎第20回腎不全対策を語るつどい「増大する透析患者とその対応」(沖縄・北谷町) ◎医療保険制度改悪反対リーフレット作成 ◎診療報酬改悪反対で厚生労働省前座り込み ◎EPO訴訟第13回公判(中井先生証人尋問) ◎第17回通常総会(東京) ◎第31次国会請願(衆参採択)(署名数106万1906人) ◎厚生労働省交渉(診療報酬に関して) ◎全腎協・万有エー・エス・シー共催シンポジウム「腎臓病とともに~透析導入を遅らせるために」(東京) ◎「腎臓病患者の社会保障ガイドブック」発行 ◎第18回通常総会(秋田) ◎全国大会(秋田) ◎厚生労働省交渉(来年度予算に向けて) ◎全腎協・中外製薬共催シンポジウム「もっと知りたい、糖尿病性腎症のこと」(大阪) ◎厚生労働省交渉(要介護透析患者の通院保障に関する要請行動) ◎第9回相談員研修会(大阪市) ◎診療報酬引き下げ後の影響調査 ◎第3回通院介護支援事業交流会(東京) ◎第21回腎不全対策を語るつどい「生活習慣病と腎臓病ーその予防と治療ー」(北海道・旭川市) ◎診療報酬改定について厚生労働省交渉 ◎第22回腎臓移植普及推進全国一斉街頭キャンペーン ◎臓移連厚生労働省交渉	◎腎移植希望者の選択基準が一部改正 ◎JPC・全難運が3.28全国患者・家族集会(東京) ◎診療報酬改定で食事加算の廃止 ◎外来透析一律1960点 ◎外来医学管理料の見直し ◎NWが移植を受けた患者から幹旋料10万円を徴収 ◎年金・すすめる会、年金局交渉 ◎臓移連総決起集会 ◎JD協議員総会 ◎JPC第17回総会 ◎JPC国会請願(衆参不採択) ◎移植ネット地方組織再編3支部に ◎全難連総会 ◎ドナーファミリーの集い ◎第9回腎不全対策キャンペーン講演会(名古屋)	◎福祉定期郵便貯金が廃止 ◎障害年金認定基準改定 透析施行中は2級(旧法は適用外) ◎医療保険制度「改革」関連法成立 健保自己負担は3割(03.4実施) ◎厚労相が無年金障害者救済で「私案」 ◎今後の難病対策の在り方について(中間報告) ◎老人医療費1割定率負担 ◎支援費制度申請開始

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	10. 19 ~20 10. 20 10. 27 10. 29 11. 02 ~03 11. 09 11. 17 11. 18 11. 22 11. 23 11. 25 11. 27 12. 04	<p>◎第19回通常総会(東京)</p> <p>◎全腎協・万有共催シンポジウム(北海道・札幌市)</p> <p>◎全腎協・万有共催シンポジウム(鹿児島市)</p> <p>◎第7回青年交流集会(神奈川・三浦市)</p> <p>◎全腎協・万有共催シンポジウム(三重・津市)</p> <p>◎『2001年度血液実態調査報告書』発行</p> <p>◎全腎協・万有共催シンポジウム「腎臓病とともにー透析導入を遅らせるためにー」(埼玉・さいたま市)</p> <p>◎実態調査報告・記者会見</p> <p>◎EPO訴訟結審</p>	<p>◎臓移連国会請願(審査未了)</p> <p>◎ JPC・全難連全国患者・家族集会(東京)</p> <p>◎ JPC・全難連厚労省交渉、国会請願再提出(審査未了)</p>	<p>◎無年金障害者問題を考える議員連盟設立総会</p>
2003年 (平成15)	01. 26 02. 17 02. 26 03. 15 ~16 03. 27 04. 01 05. 17 05. 18 05. 22 07. 05 ~06 08. 30 ~31 09. 01 09. 11 09. 14 09. 21 09. 27 ~28 10. 05 10. 12 10. 15 10. 18 ~19 10. 30 11. 01 ~02 11. 04 11. 08 11. 29 12. 11 12. 15 12. 16 12. 16	<p>◎第22回腎不全対策を語るつどい「糖尿病性腎症を生きる」(滋賀・大津市)</p> <p>◎EPO訴訟判決、原告勝訴(横浜地裁)</p> <p>◎第20回通常総会(東京)</p> <p>◎第32次国会請願</p> <p>◎第21回通常総会(山口)</p> <p>◎全国大会(山口)</p> <p>◎厚生労働省交渉</p> <p>◎代表者会議</p> <p>◎第8回青年交流集会(北海道・赤井川村)</p> <p>◎障害年金改正をすすめる会 厚生労働省 交渉</p> <p>◎30周年記念誌「歩みとどまらず」発行</p> <p>◎第23回腎不全対策を語るつどい(富山市)</p> <p>◎全腎協、中外製薬共催シンポジウム(東京)</p> <p>◎パソコン通信ネットワーク研修会(東京)</p> <p>◎第23回腎臓移植推進全国街頭キャンペーン</p> <p>◎全腎協、万有製薬共催シンポジウム(福岡市)</p> <p>◎診療報酬改定に伴う「透析患者実態調査結果報告書Ⅱ」発行</p> <p>◎第22回通常総会(東京)</p> <p>◎診療報酬改定 厚生労働省保険局医療課 要請</p> <p>◎第4回通院介護支援事業交流会(東京)</p> <p>◎小児慢性特定疾患について厚生労働省児童家庭局母子保健課</p> <p>◎全腎協、万有製薬共催シンポジウム(東京)</p> <p>◎全腎協、万有製薬共催シンポジウム(長野市)</p> <p>◎障害年金改正をすすめる会 厚生労働省 交渉</p> <p>◎福祉有償運送について国土交通省自動車交通局旅客課 要請</p> <p>◎医療アクセス権全国調査 中間報告</p> <p>◎「後期高齢透析患者に対する検討結果」報告書 発行</p>	<p>◎JPC・全難連「2.17集会」</p> <p>◎臓器移植普及推進月間</p> <p>◎臓器移植普及推進国民大会(津市)</p>	<p>◎健康保険本人3割負担</p> <p>◎公的年金給付0.1%下げ</p> <p>◎支援費制度スタート</p> <p>◎日本郵政公社発足</p>
2004年	01. 08 01. 25	◎第24回腎不全対策を語るつどい(高松市)		◎厚生労働省 介護保険と障害保健福祉施策の統合方針発表

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	02. 05	◎厚生労働省老健局振興課・介護保険課に陳情 ◎厚生労働省障害者施策推進本部に陳情		
	02. 15		◎JPA・全難連 2. 15全国患者・家族集会	
	02. 21	◎年度編集会議		
	03. 10	◎診療報酬改定 厚生労働省保健局医療課 陳情		
	03. 11		◎障害者8団体、厚生労働省障害保健福祉部長に「介護保険と障害保健福祉施策の統合に関する質問書」提出	
	03. 13 ～14	◎第23回通常総会(東京)		◎国土交通省 福祉有償運送「ガイドライン」発表
	03. 16			
	03. 25	◎第33次国会請願集会		
	04. 13	◎障害年金改正をすすめる会 厚生労働省 交渉		
	04. 25	◎全腎協、万有製薬共催シンポジウム(千葉市)		
	04. 27		◎臓移連 厚生労働省 交渉	
	05. 16	◎全腎協、万有製薬共催シンポジウム(高松市)		
	05. 22	◎第24回通常総会(長野市) ◎移植推進フェスティバル2004(長野市)		
	05. 23	◎2004年度全国大会(長野市)		
	05. 27	◎2005年度予算 厚生労働省 交渉		
	05. 30	◎全腎協、万有製薬共催シンポジウム(横浜市)		
	06. 13	◎全腎協、万有製薬共催シンポジウム(宮崎市)		
	06. 22	◎厚生労働省障害保健福祉部長 「介護保険と障害保健福祉施策の統合に関する」意見書の提出		
	07. 03 ～04	◎全国事務局長会議(吹田市)		
	07. 23	◎全腎協、万有製薬共催シンポジウム(宇都宮市)		
	07. 24	◎会長諮問会議(東京)		
	07. 24 ～25	◎第9回理事研修会(東京)		
	08. 28 ～29	◎全腎協、万有製薬共催シンポジウム(秋田市)		
	08. 28 ～29	◎第9回青年交流会(鳥取県伯耆町)		
	09. 01	◎群馬県運輸支局との話し合い(前橋市)		◎厚生労働省 介護保険改革案発表
	09. 05	◎全腎協、万有製薬共催シンポジウム(熊本市)		
	09. 18	◎1都3県組織対策委員会(東京)		
	09. 19	◎第25回腎不全対策を語るつどい(郡山市)		
	09. 21	◎福祉有償運送「ガイドライン」全腎協方針発表		
	09. 26	◎第11回腎不全対策キャンペーン講演会(名古屋)		
	09. 27		◎障害年金改正をすすめる会 厚生労働省 交渉	
	10. 03	◎第24回腎臓移植推進全国街頭キャンペーン	◎臓器移植普及推進月間	
	10. 03	◎全腎協、万有製薬共催シンポジウム(旭川市)		
	10. 15		◎臓移連 厚生労働省 交渉	
	10. 16	◎臓器移植を考える「家族の日」		
	10. 17	◎全腎協、中外製薬共催シンポジウム(大阪市)		
	10. 18		◎要介護透析患者通院介護サービス利用実態調査最終報告書「生活(いきいき)百景Ⅲ」発行	
	10. 23			◎新潟県中越地震発生
	10. 23 ～24	◎第25回通常総会(東京)	◎臓器移植普及推進国民大会(高松市)	
	10. 24	◎全腎協、万有製薬共催シンポジウム(東京)		
	10. 27	◎身体障害者手帳の交付確認と特定疾病療養受療証の認定につて企業健保組合に要請		
	11. 01	◎厚生労働省障害保健福祉部長 「介護保険と障害保健福祉施策の統合について」要請と声明		
	11. 06 ～07	◎第10回相談員研修会(東京)		
	11. 18	◎会長諮問会議(東京)		
	11. 20		◎JPC全国交流集会(和歌山市)	
	12. 05		◎JD「改革のグランドデザイン案」に関する全体会議	
	12. 17	◎全腎協災害手帳発行		

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
2005年 (平成17)	01. 25 01. 30 02. 10 02. 17 03. 05 03. 19 ~20 03. 20 03. 24 03. 25 04. 01 04. 04 04. 30 05. 12 05. 19 05. 21 05. 22 05. 26 05. 29 06. 16 07. 02 ~03 07. 05 07. 13 ~14 07. 22 07. 24 07. 30 ~31 08. 08 08. 27 ~28 09. 11 09. 18 09. 25 09. 29 10. 01 10. 02 10. 09 10. 13 10. 15 10. 16 10. 22 ~23 10. 31 11. 05 ~06	◎第26回腎不全対策を語るつどい(熊本市) ◎年度編集会議 ◎第26回通常総会(東京) ◎第34次国会請願集会 国会内集会「障害者自立支援法各党に聞 ◎第2回C型肝炎対策専門家会議 参考人出席 ◎障害者自立支援法 厚生労働大臣 要請 ◎第27回通常総会(新潟市) ◎移植推進フォーラム2005(新潟市) ◎2005年度全国大会(新潟市) ◎2006年度予算 厚生労働省交渉 ◎育成医療・更生医療の存続を、応益負担導入反対、6.16患者・障害者緊急中央行動、座込み ◎課題別会議(吹田市) ◎障害者自立支援法 参議院・厚生労働省 要請 ◎全腎協、中外製薬共催シンポジウム(山口市) ◎全腎協、キッセイ薬品工業 共催シンポジウム(松本市) ◎第10回理事研修会(東京) ◎青年研修交流会(東京) ◎第12回腎不全対策キャンペーン講演会(名古屋) ◎第27回腎不全対策を語るつどい(京都市) ◎全腎協、中外製薬共催シンポジウム(神戸市) ◎障害者自立支援法 厚生労働省障害保健福祉部 要請 ◎第25回腎臓移植推進全国街頭キャンペーン ◎全腎協、キッセイ薬品工業 共催シンポジウム(東京) ◎臓器移植を考える「家族の日」 ◎第28回通常総会(東京) ◎第5回通院介護支援事業交流会(東京)	◎C型肝炎院内感染発生(宮崎市) ◎臓移連 国会請願行動 ◎学生無年金裁判東京高等裁判所 勝訴 ◎全国難病団体連絡協議会(全難連)解散総会 ◎JD 障害者自立支援法を考えるフォーラム ◎日本患者家族団体協議会(JPC)解散総会 ◎全難連・JPC合併設立総会 ◎日本難病・疾病団体協議会(JPA)結成 ◎JD 障害者自立支援法 7.15緊急行動 ◎JD 障害者自立支援法 緊急フォーラム ◎臓器移植普及推進月間 ◎臓移連 厚生労働省 交渉 ◎臓器移植普及推進国民大会(神戸市)	◎障害者自立支援法案(法案要綱案)発表 ◎福岡西方沖を震源とする九州北部地震発生 ◎特別障害給付金支給法施行 ◎個人情報の保護に関する法律施行 ◎介護保険法改正 ◎郵政民営化法案否決・解散 ◎障害者自立支援法案廃案 ◎介護保険改正「介護予防給付」新設 ◎介護施設等で食費、居住費が自己負担 ◎衆議院本会議可決 障害者自立支援法成立
2006年 (平成18)	01. 27	◎「ガイドライン」実施にともなう「無償移送」国土交通省自動車交通局旅客課 要請		

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	01. 29	◎第28回腎不全対策を語るつどい(松山市)	◎全国保険医団体連合会患者負担増反対の保険医決起集会	◎障害者自立支援法一部施行 ◎障害基礎年金と厚生老齢年金の併給開始
	02. 02	◎医療制度改革 全腎協2.2集会 厚生労働省前座込み、チラシ配		
	02. 23	◎医療制度改革 2.23国会請願集会		
	02. 25	◎年度編集会議		
	03. 18	◎第29回通常総会(東京)		
	~19			
	03. 23	◎第35次国会請願集会		
	04. 01			
	04. 12	◎改正道路運送法 国会要請		
	04. 27	◎今後の移送事業のあり方会議		
	05. 11	◎NHK受信料減免要請行動		
	05. 20	◎第30回通常総会(大阪市)		
	05. 21	◎結成35周年・法人設立10周年記念全国大会(大阪市)		
	06. 01	◎2007年度予算 厚生労働省 交渉		
	06. 03		◎JD「検証・障害者自立支援法施行直後の実態、そして今なすべきことは」緊急フォーラム	
	06. 06	◎「無償移送」国土交通省自動車交通局旅客課 要請		
	06. 14	◎医療制度改革 厚生労働省疾病対策課 要請		
	06. 22	◎EPO製剤回収について 製薬企業への申入れ		
	07. 01	◎課題別会議(吹田市)		
	~02			
	07. 09	◎第13回腎不全対策キャンペーン講演会(東京)		
	07. 10	◎静注用鉄剤回収について 製薬企業への申入れ		
	07. 23	◎学生無年金障害者訴訟の勝利をめざす「みんなのつどい」		
	07. 29	◎第11回公開講座・理事研修会(東京)		
	~30			
	07. 30	◎全腎協、キッセイ薬品工業 共催シンポジウム(大阪市)		
	08. 02	◎道路交通法改正による通院移送の駐車違反取締りについて警察庁申入れと要望書の提出		
	08. 26	◎青年研修交流会(東京)		
	~27			
	08. 27	◎第14回腎不全対策キャンペーン講演会(名古屋)		
	09. 17	◎第29回腎不全対策を語るつどい(山形市)		
	10. 01	◎第26回腎臓移植推進全国街頭キャンペーン	◎臓器移植普及推進月間	◎特定疾病療養受療書一定所得以上2万円に引上げ(前期・後期高齢者は除く) ◎障害者自立支援法完全施行 ◎宇和島徳州会病院腎臓(修復)移植問題報道
	10. 07		◎災害時医療支援船構想講演会(大阪市)	
	10. 08	◎全腎協、中外製薬共催シンポジウム(福岡市)		
	10. 09	◎全腎協、キッセイ薬品共催シンポジウム(東京)		
	10. 11	◎宇和島徳州会病院腎臓(修復)移植問題 声明 ◎腹膜透析研究会プレスセミナー(東京)		
	10. 16	◎臓器移植を考える「家族の日」		
	10. 21	◎第31回通常総会(東京)		
	~22	◎結成35周年・法人設立10周年記念「感謝の集い」(東京)		
	10. 22		◎臓器移植普及推進国民大会(福島市)	
	10. 24	◎医療制度改革 厚生労働省疾病対策課 要請		
	10. 29	◎全腎協、中外製薬共催シンポジウム(郡山市)		
	10. 31		◎JD 障害者自立支援法10・31大フォーラム	
	11. 04	◎第11回相談員研修会(東京)		
	~05			
	11. 12		◎JPA 全国患者・家族集会	
	11. 27	◎尿検査を基本的検診に加える要望書の提出 厚生労働省健康局生活習慣病対策室		
	12. 01	◎役員・事務局担当者のためのハンドブック06発行		
	12. 20	◎平成18年度厚生労働科学特別研究事業「戦略的アウトカム研究 策定に関する研究」腎疾患戦略研究ヒヤリング		

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	12. 26	◎「生活保護世帯の透析に係る医療費について」厚生労働省社会・援護局保護課、障害保健課要請		
	12. 28	◎医療制度改革 厚生労働省疾病対策課要請		
2007年 (平成19)	01. 28	第30回腎不全対策を語るつどい(和歌山市)		
	02. 08	腎疾患対策懇談会		
	02. 16	◎「シナカルゼト」早期承認・保険適用要望 厚生労働省医薬品局審査管理課		
	02. 22	◎尿検査を検診項目の必須項目とする要望 厚生労働省健康局生活習慣病対策室		
	02. 24	◎年度編集会議		
	03. 04	◎臓器移植法改正 総決起集会		
	03. 08	◎透析医療の確保と透析患者の安全確保及び災害時支援に関する要望 厚生労働省健康局疾病対策課		
	03. 11		◎「ストップ・ザ・腎不全」慢性腎臓病を考える講演会(東京)	
	03. 17 ~18	◎第32回通常総会(東京)		
	03. 22	◎第36次国会請願集会		
	03. 25			◎能登半島沖を震源とする能登半島地震発生
	04. 03	◎臓器連 腎臓(修復)移植に関する声明		
	04. 28 ~29	◎青年部あり方についての懇談会		
	05. 19	◎第33回通常総会(佐賀市)		
	05. 20	◎2007年度全国大会(佐賀市)		
	07. 01	◎第15回腎不全対策キャンペーン講演会(東京)		
	07. 05	◎2008年度予算にむけた厚生労働省 交渉		
	07. 07 ~08	◎課題別会議(吹田市)		
	07. 16			◎新潟県中越沖地震発生
	07. 28 ~29	◎第12回公開講座・理事研修会(東京)		
	08. 19	◎全腎協、中外製薬共催シンポジウム(札幌市)		
	08. 25 ~26	◎第1回青年会議(東京)		
	08. 26	◎第16回腎不全対策キャンペーン講演会(名古屋)		
	09. 01	◎「腎臓病患者の社会保障ガイドブック2007」発行		
	09. 05 ~13	◎スウェーデン視察(油井会長ほか)		
	09. 16	第31回腎不全対策を語るつどい(福井市)		
	09. 28	◎全腎協、中外製薬共催シンポジウム(高松市)		
	10. 01		◎臓器移植普及推進月間(10月)	◎厚生労働省健康局「腎疾患対策検討会」開始
	10. 07	◎第26回腎臓移植推進全国街頭キャンペーン		
	10. 16	◎臓器移植を考える「家族の日」		
	10. 20 ~21	◎第34回通常総会(東京)		
	11. 03 ~04	◎第6回通院介護支援事業交流会(東京)	◎臓器移植普及推進国民大会(名古屋)	
	11. 10	◎「2006年度透析患者生活実態調査」発行		
	12. 02 ~03	◎JPA 12・3全国大行動		
	12. 06	◎平成19年度障害者自立更生等厚生労働大臣表彰		
2008年 (平成20)	01. 27	◎第32回腎不全対策を語るつどい(高知市)		
	02. 17		◎災害時医療支援船事業報告・講演会(東京)	
	02. 21	◎2007年度編集会議		
	03. 11		◎「ストップ・ザ・腎不全」慢性腎臓病を考える講演会(東京)	

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	03. 15 ~16	◎第35回通常総会(東京)		
	03. 17		◎第2回腎疾患対策検討会	
	03. 27	◎第37次国会請願集会		
	04.	◎ブックレット29「糖尿病と腎不全の相関」発行		
	04. 01		◎診療報酬改定 時間区分復活	◎後期高齢者医療制度開始
	04. 10	◎全腎協、バイエル薬品共催慢性腎臓病プレスセミナー(東京)		
	05. 24	◎第36回通常総会 ◎腎移植フォーラム2008in富山(1000名参加)		
	05. 25	◎2008年度全国大会(富山)		
	05. 26		◎JPA国会請願「難病、長期慢性疾患、小児慢性疾患の総合対策を 求める」	
	06. 05	◎2009年度予算 厚労省交渉		
	06. 08		◎障害年金改正をすすめる会総会	
	06. 14			◎岩手宮城内陸地震発生
	07. 03	◎厚労省交渉 通院移送に関する要望		
	07. 05	◎2008年度課題別会議(東京)		
	~06	どうなる社会保障制度 井上英夫先生		
	07. 24		◎国民医療推進協議会 医療崩壊阻止のための総決起大会	
	07. 26	◎第12回理事研修会(東京)		
	~27			
	08. 21	◎厚労省と年金改正について意見交換会		
	08. 30	◎第2回青年会議(東京)		
	~31			
	08. 31	◎第15回腎不全対策キャンペーン講演会(愛知)		
	09. 14	◎第33回腎不全対策を語るつどい(東京) 慢性腎臓病(CKD)対策への取り組みと糖尿病性腎症の予防と食事 管理(80名参加)		
	09. 15			◎米証券大手リーマンブラザーズ破綻。世界金融危機の急速に進行。 ◎自由民主党麻生太郎内閣が発足
	09. 24			
	09. 25	◎バクスター共同プレスセミナー「患者からみるわが国の治療選択の 現状と課題」意識調査発表		
	09. 26	◎日本透析医会と意見交換会		
	09. 27	◎通院介護支援事業研修会(東京)		
	~28			
	10.			
	10. 01			◎障害者自立支援法違憲訴訟提訴 ◎全国健康保険協会設立(非公務員型公法人)。政管健保は「協会 けんぽ」へ
	10. 05	◎第28回腎臓移植普及推進全国街頭キャンペーン 461箇所 18,931名参加		
	10. 16	◎臓器移植を考える「家族の日」		
	10. 18	◎第37回通常総会		
	~19			
	10. 19		◎STOP 医療・介護崩壊 増やせ社会保障費 10.19中央集会	
	10. 25		◎臓器移植推進国民大会(岡山)	
	10. 31		◎JD もうやめようよ自立支援法 10・31全国大フォーラム	
	11.			
	11. 01	◎全腎協「診療報酬改定・人工腎臓時間区分調査」実施	◎日経新聞社主催フォーラム「STIP the 慢性腎臓病」	
	11. 01	◎第12回相談員研修会「医療費の相談を受けたときのために」(東京)		
	~02			
	11. 06		◎バイエル薬品との共催プレスセミナー透析と食に関する調査結果	

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	11. 15 ～16 12. 15	◎新型インフルエンザ対策・厚労省と懇談	◎JPA全国患者・家族交流集会(栃木)	
2009年 (平成21)	01. 25 01. 30 02. 03 02. 05 03. 12 03. 14 ～15 03. 15 03. 17 03. 26 04. 01 04. 14 05. 05. 21 05. 23 05. 24 05. 28 06. 01 06. 25 07. 05 ～06 07. 06 07. 09 07. 13 07. 25 ～26 07. 26 08. 29 08. 29 ～30 08. 30 09. 09. 01 09. 06 09. 16 09. 25 10. 04 10. 16 10. 17 ～18 10. 18 10. 22 10. 23 10. 24 10. 27 10. 30 10. 31 ～11. 0 12. 08 12. 09 12. 19	◎第34回腎不全対策を語るつどい(兵庫) 「慢性腎臓病(CKD)を見逃すな」(260名参加) ◎大村秀章厚生労働副大臣と懇談 ◎日本労働組合総連合会(連合)と懇談 ◎日本医師会と意見交換 ◎世界腎臓デー ◎第38回通常総会 ◎第38次国会請願集会 ◎第39回通常総会新型インフルエンザの拡大で中止 ◎2009年度 全国大会in愛知 新型インフルエンザの拡大で中止 ◎厚生労働省に新型インフルエンザ対策要望書提出 ◎2010年度予算 厚生労働省 交渉 ◎課題別会議(東京) ◎宮本会長 臓器移植法改正に関して参議院厚生労働委員会で参 考意見陳述 ◎最高裁判所に裁判員制度に関し透析患者への配慮要望 ◎理事研修会(東京) ◎キッセイ薬品工業共催 腎臓病シンポジウム(宮城) ◎第3回全国青年会議 ◎第16回腎不全対策キャンペーン講演会(愛知) ◎DVD「透析者と家族のための透析ガイド」完成配布 ブックレット30「生活習慣病からの腎臓病予防と対策」発行 ◎新型インフルエンザ対策 厚生労働省 交渉 記者会見 ◎キッセイ薬品工業共催 腎臓病シンポジウム(兵庫) ◎日本透析医会と懇談 ◎第29回全国一斉街頭キャンペーン ◎臓器移植を考える「家族の日」 ◎第40回通常総会(東京) ◎キッセイ薬品工業共催 腎臓病シンポジウム(東京) ◎「連合」と意見交換 ◎新薬と新型インフルエンザ対策 厚生労働省 交渉 ◎医労連と意見交換 ◎通院介護支援事業交流会 ◎民主党に医療福祉政策の質問状提出 ◎日本透析医会と懇談	◎第1回バイエル透析食レシピコンテスト表彰式 ◎無年金障害者裁判敗訴確定 ◎臓器移植を進める会「日本人を日本人が救える国に」集会 ◎JPA国会請願 ◎日経新聞主催「STOP the 慢性腎臓病」フォーラム ◎第11回臓器移植推進国民大会(千葉) ◎JD 10・30全国大フォーラム	◎NHK受信料減免が内部障害者にも適用 ◎新型インフルエンザの感染が拡大 ◎裁判員制度施行 ◎改正臓器移植法が成立 ◎第45回衆議院総選挙で民主党が衆議院第1党となる。 ◎鳩山由紀夫内閣成立(民主党・社民党・国民新党連立) ◎内閣に障がい者制度改革推進本部を設置

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
2010年 (平成22)	01. 01 01. 07			◎日本年金機構設立(非公務員型公法人)。社会保険庁廃止 ◎障害者自立支援法違憲訴訟で原告と国の間で基本合意が成立
	03. 13 03. 20 ~21	◎世界腎臓デー ◎第41回通常総会	◎第2回バイエル透析食レシピコンテスト表彰式(東京)	
	03. 25 04. 01	◎第39次国会請願集会	◎診療報酬 10年ぶりプラス改定。実質改定率は0.03%	
	04. 18 04. 21	◎キッセイ薬品工業共催腎臓病シンポジウム(東京)		◎障害年金改正法成立 障害年金の受給開始後に結婚したり子供が 生まれたりした場合の年金額加算を認める。2011年4月施行。
	05. 12			◎改正国民健康保険法が成立 75歳以上の後期高齢者医療制度に 対する支援金を、高収入の人がより多く負担するよう算定方法を改め ず
	05. 18 05. 22 05. 23 06. 04	◎腎疾患対策と移植について厚労省に要望 ◎第42回通常総会(和歌山) ◎2010年度全国大会in和歌山		◎民主党菅直人内閣発足
	06. 29			◎「障害者制度改革の推進のための基本的な方向について」を閣議 決定。
	07. 01 07. 03 ~04 07. 11	◎『透析をはじめの人のためのガイドブック(改訂第10版)』発刊 ◎全国事務局長会議(神戸)		◎第22回参議院選挙、与党民主党が大敗
	07. 17 07. 24 ~25	◎理事研修会(新潟)		◎改正臓器移植法が全面施行
	07. 27	◎2011年度予算にかんし 厚生労働省 交渉		
	08. 11 08. 28 ~29	◎日本腎不全看護学会と意見交換 ◎第4回青年会議(東京)		
	08. 29	◎第17回腎不全対策キャンペーン講演会(愛知)		
	09. 09	◎厚労省交渉		
	09. 19	◎第35回腎不全対策を語るつどい(奈良)195名参加		
	09. 21	◎厚労省に対しオンラインHDFに関し要請		
	10. 03	◎全国一斉街頭キャンペーン		
	10. 16 10. 16 ~17	◎臓器移植を考える「家族の日」 ◎第43回通常総会(東京)		
	10. 17	◎キッセイ薬品工業共催 腎臓病シンポジウム(岡山)		
	10. 29 10. 31	◎2010年度移植フォーラム(京都)101名参加	◎今こそ進めよう! 障害者制度改革 10・29全国大フォーラム開催	
	11. 06 ~07	◎第13回相談員研修会(東京)		
	11. 17 11. 29 ~30	◎厚労省とオンラインHDFについて懇談 ◎第2回通院介護支援事業研修会(東京)		
	11. 28 12. 03 12. 09		◎第1回難病・慢性疾患全国フォーラム(東京)開催	◎改正障害者自立支援法が成立
		◎民主党本部に陳情		
2011年	01. 23	◎第36回腎不全対策を語るつどい(広島)参加185名		

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
(平成23)	02.05 03.11			◎社会保障と税、検討会議初会合 ◎東日本大震災発生 東日本沿岸部が津波で被害甚大。東京電力福島第一原子力発電所が損壊、放射能汚染広がる。
	03.12	◎全腎協災害対策本部設置 厚労省に対応を要望		電力断たれ福島第一原子力発電所の原子炉建屋が爆発。福島県の透析患者が東京、新潟、埼玉、千葉に集団避難
	03.13	◎厚労省、厚労省現地連絡本部に対電気、水の優先供給等を要望。搬送車両の緊急車両指定取得し、企業等に輸送を要望		
	03.14	◎厚労省、電力会社に計画停電実施に際し支援を要望		
	03.15	◎厚労省、各政党に透析患者等へのガソリン優先供給等を要望		
	03.17	◎被災腎臓病患者相談窓口開設		
	03.22	◎厚労省に避難先での透析医療負担分の免除等を要望		
	03.28	◎厚労省に避難所の透析患者への配慮を要望		
	04.05 ~06	◎宮本高宏会長が救援物資輸送トラックに同乗し東北被災地訪問		
	04.14	◎全腎協現地対策本部設置(宮城県腎臓病患者連絡協議会事務局)		
	05.15	◎カネカメディクス共催 透析合併症対策講演会(大阪)		
	05.28	◎第44,45回通常総会		
	05.29	◎結成40周年・法人設立15周年感謝の集い(愛知)		
	06.05	◎結成40周年・法人設立15周年記念全国大会(愛知)		
	06.14 06.15	◎第40次国会請願集会 署名986,472筆(衆参で審査未了)	◎第3回バイエル透析食レシピコンテスト表彰式(東京)	◎改正介護保険法が成立 24時間対応の訪問介護・看護サービスの創設等。 ◎障害者虐待防止法成立 障害者に対する虐待の発見者に通報を義務づけ。
	06.17			◎改正年金・健康保険福祉施設整理機構法が成立 社会保険病院と厚生年金病院を運営する独立行政法人「地域医療機能推進機構」を新設
	06.18		◎第56回日本透析医学会学術集会(横浜) ・「血液透析導入と透析処方に関するガイドライン作成に向けて」公開討論会 ・鳥居薬品共催「透析かゆみ川柳コンテスト」表彰式	
	07.02 ~03	◎全国事務局長会議(愛知)		
	07.10 07.29	◎カネカメディクス共催 透析合併症対策講演会(東京)		◎改正障害者基本法が成立 障害者の社会参加に関する基本理念を定める
	08.28 08.30	◎第18回腎不全対策キャンペーン講演会(愛知)		◎障がい者制度改革推進会議総合福祉部会が「障害者総合福祉法の骨格に関する総合福祉部会の提言—新法の制定を目指して—」を ◎民主党野田佳彦内閣発足
	09.02			
	09.08	◎厚労省と交渉。来年度予算要求への要望		
	09.10 ~11	◎全国青年会議(大阪)		
	09.13 ~17	◎海外視察 仏国の透析施設等を視察(宮本会長・茅野副会長ほか)		
	09.29	◎厚労省と交渉。診療報酬改定に対する要望		
	10.15 ~16	◎第46回通常総会		
	10.28		◎創ろう みんなの障害者総合福祉法を！10・28JDF大フォーラム(東京・日比谷公園)	
	10.30	◎2011年度移植フォーラム(沖縄)147名		

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	3. 2 ~3 3. 16 3. 20 3. 21 4. 1 4. 6 4. 24 5. 18 5. 19 5. 27 6. 14 6. 19 6. 21 7. 6 7. 7 8. 24 ~25 8. 25 9. 28 10. 3 10. 19 ~20 10. 27 11. 9 ~10 11. 9 11. 9 11. 10 12. 1 12. 2 12. 13	<p>◎第50回通常総会</p> <p>◎市民公開講座「ストップ・ザ・慢性腎臓病～あなたの腎臓、大丈夫?～」(静岡)</p> <p>◎第42次国会請願集会 署名908,722筆(6/26衆採択、参は審査未了)</p> <p>◎臨時総会</p> <p>◎自民党 衛藤晟一議員と懇談</p> <p>◎第51回通常総会</p> <p>◎全国交流会</p> <p>◎2013年度全国大会inみやぎ・仙台(仙台市)960名参加</p> <p>◎日本透析医会と診療報酬に関する意見交換会</p> <p>◎青年研修会「第7回全国青年会議」</p> <p>◎第20回腎不全対策キャンペーン講演会(愛知)</p> <p>◎キッセイ薬品工業共催 腎臓病シンポジウム(東京)</p> <p>◎厚生省保健局医療課に診療報酬改定について要望</p> <p>◎第52回通常総会</p> <p>◎臓器移植フォーラム in ひろしま (広島市中国新聞ホール:参加者130人) えてがみコンテスト表彰 応募総数578作品</p> <p>◎通院介護事業研修会(東京)</p> <p>◎キッセイ薬品工業共催 大阪CKD食事療法勉強会(大阪)</p> <p>◎カナカメディクス共催 透析合併症対策講演会(熊本)</p> <p>◎カナカメディクス共催 透析合併症対策講演会(奈良)</p>	<p>◎厚生労働省CKDイベント(東京・国際フォーラム)</p> <p>◎JPA国会請願</p> <p>◎第58回日本透析医学会学術集会(福岡)で「終末期患者に対する慢性血液透析療法の見合わせ」の公開討論</p> <p>◎JPA 難病フォーラム2013(東京 JA共済ホール)</p> <p>◎JPA 難病のこども支援全国ネットワーク 「総合的で安心できる難病対策・小児慢性特定疾患対策の法制化を求める緊急院内集会」(参議院議員会館)</p>	<p>◎障害者総合支援法施行(一部未施行)</p> <p>◎障害者差別解消法成立 ◎改正障害者雇用促進法成立(平成28年4月施行)</p> <p>◎熊本大学の西中村隆一教授らがiPS細胞から立体構造の腎臓組織作成と発表</p>
2014年 (平成26)	2. 18 2. 23 3. 15 ~16 3. 20 3. 23 4. 01 4. 20	<p>◎カナカメディクス共催 透析合併症対策講演会(仙台)</p> <p>◎バイエル薬品共催 CKDセミナー in 神奈川</p> <p>◎第53回通常総会</p> <p>◎第43次国会請願集会 署名737,229筆(6/20 衆、参採択)</p> <p>◎バイエル薬品共催 CKDセミナー in 大阪</p> <p>◎社団法人全国腎臓病協議会から一般社団法人全国腎臓病協議会に法人移行</p> <p>◎キッセイ薬品工業共催 東京腎臓病シンポジウム(東京)</p>	<p>◎JPA、難病のこども支援全国ネットワーク共催「難病法・小慢改正法の早期成立を求める院内集会」(参議院議員会館)</p>	

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	5. 17	◎第1回定期社員総会		
		◎全国交流会(香川県・高松市 喜代美山荘 花樹海)		
	5. 18	◎2014年度全国大会 in さぬき(香川県・高松市 アルファあなぶきホール)1284名参加		
	5. 23			◎難病医療法・改正児童福祉法成立 医療費助成の対象が拡大
	5. 25		◎JPA国会請願(6/20衆参両院で採択)	
	6. 15	◎第59回日本透析医学会学術集会・総会(神戸)に防災テーマで初のブース出展		
	6. 18			◎地域医療・介護総合確保推進法成立 高所得者の介護保険利用料自己負担2割、特養入所厳格化など(2015年から順次施行)
	6. 21	◎2014年度理事研修会(第三者委員会報告)	◎厚労省が入院時食事負担一食 260円から460円への引上げ案を社会保障審議会医療保険部会に提案	
	7. 1～ 9. 10	◎えてがみコンテスト「いのちのリレー2014」作品募集		
	7. 12～ 13	◎全国会長会議(東京)		
	8. 14		◎第1回障害年金の認定(腎疾患による)に関する専門家会合 透析患者の等級と移植患者の判定見直しの検討が始まる	
	8. 30 ～31	◎青年研修会「第8回全国青年会議」(東京)		
	8. 31	◎第21回腎不全対策キャンペーン講演会(愛知)		
	9. 21	◎カネカメディクス共催 透析合併症対策講演会(千葉)		
	9. 29		◎第2回障害年金の認定(腎疾患による)に関する専門家会合 全腎協金子常務理事ら3人がヒアリングに参加	
	10. 05	◎カネカメディクス共催 透析合併症対策講演会(新潟)		
	10. 26	◎臓器移植フォーラムinしが2014(大津市:参加者120人) えてがみコンテスト表彰 応募総数359作品		
	11. 7		◎第3回障害年金の認定(腎疾患による)に関する専門家会合 厚労省が修正案を提示 透析は「2級」を維持、移植は1年で見直し	
	11. 8		◎JPA 難病フォーラム2014(東京 浅草橋ヒューリックホール)	
	11. 8 ～9	◎第15回全腎協相談員研修会(東京)		
	11. 16	◎カネカメディクス共催 透析合併症対策講演会(鹿児島)		
	11. 22 ～23	◎第1回臨時社員総会(東京)		
	11. 30	◎カネカメディクス共催 透析合併症対策講演会(岡山)		
	12. 4		◎日本障害フォーラム10周年記念全国フォーラム(東京・有楽町朝日ホール)	
	12. 8		◎第4回障害年金の認定(腎疾患による)に関する専門家会合 専門家会合が最終とりまとめ 透析は2級維持、移植は移植後1年間は従前の等級、eGFR基準の新規導入等	
	12. 14			◎第47回衆議院選挙 自民党大勝
	12. 24			◎自由民主党第3次安倍晋三内閣発足

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
2015年 (平成27)	1. 12	◎バイエル薬品共催 CKDセミナー in 和歌山		
	1. 27	◎腎臓病患者の医療・生活の崩壊をくい止める緊急集会1・27 (参議院議員会館)		
	3. 19	◎第44次国会請願集会 署名704,514筆(9/25 衆、参採択)		
	5. 16	◎全国交流会(長崎県・長崎市 ベストウェスタンプレミアホテル)		
	5. 17	◎2015年度全腎協全国大会 長崎県腎協設立40周年記念合同大会 (長崎県・長崎市 長崎ブリックホール)955名参加		
	5. 24		◎JPA結成10周年・難病法成立1周年ミニ・コンサート&パネルディス カッション 祝賀会(東京 ホテルグランドヒル)	
	5. 25		◎JPA国会請願(9/25参院で採択)	
	5. 30 ~31	◎第2回定時社員総会(東京)		
	6. 1		◎障害年金の「腎疾患による障害」の新認定基準開始 透析は2級維持、腎移植は移植後1年間は等級維持	
	6. 25 ~28	◎第60回日本透析医学会学術集会・総会(横浜)にブース出展		
	7. 4~5	◎2015年度全国事務局長・理事研修会(東京)		
	8. 20	◎厚生労働省2016年度予算交渉		
	8. 30	◎第22回腎不全対策キャンペーン講演会(愛知)		
	9. 6	◎カナカメディクス共催 透析合併症対策講演会(福島)		
	9. 11~ 18	◎台風18号に伴う関東大雨災害について災害対策本部設置		
	9. 27	◎カナカメディクス共催 透析合併症対策講演会(茨城) ◎キッセイ薬品工業共催 CKD講演会(大阪)		
	10. 1			◎障害年金の初診日確認方法が変更
	10. 25	◎移植フォーラムin新潟長岡開催(新潟)		
	10. 28		◎生活保護アクション 25条大集会(東京 日比谷野外音楽堂)	
	11. 1	◎カナカメディクス共催 透析合併症対策講演会(宮崎)		
	11. 7		◎難病・慢性疾患全国フォーラム2015(浅草橋ヒューリックホール)	
	11. 7~	◎全腎協2015年度通院介護研修会(東京)		
	11. 15	◎カナカメディクス共催 透析合併症対策講演会(滋賀)		
	11. 26 ~27	◎第2回臨時社員総会(東京)		
	12. 8	竹内譲厚生労働副大臣に腎疾患対策について陳情(東京)		
2016年 (平成28)	1. 28	◎日本透析医会と懇談 意見交換(東京)		
	3. 17	◎第45次国会請願集会 署名633,332筆(6/1 衆、参採択)		
	4. 14	◎熊本地震に対する災害対策本部を設置		◎熊本で最大震度7の地震発生「平成28年(2016年)熊本地震」 16日に震度7の本震、以降長期間にわたり余震続く
	5. 14	◎全国交流会(兵庫県・神戸市 神戸ポートピアホテル)		
	5. 15	◎2016年度全腎協全国大会 全腎協結成45周年兵庫県腎友会結成 45周年合同記念大会(兵庫県・神戸市 神戸ポートピアホール)1500 名参加		
	5. 28		◎第8回日本下肢救済・足病学会学術集會市民講座に馬場会長、木 村副会長が参加	
	6. 4~5	◎第3回定時社員総会(東京)		
	6. 5	◎全腎協結成45周年「感謝のつどい」開催(東京・大森東急REIホテル)		
	6. 9 ~12	◎第61回日本透析医学会学術集会・総会(大阪)にブース出展		
	6. 14	◎馬場会長、木村副会長が熊本県腎臓病協議会に震災のお見舞い に訪問(熊本)		
	7. 9~10	◎2016年度全国事務局長・青年会議(東京)		
	8. 28	◎第23回腎不全対策キャンペーン講演会(愛知)		

年	月日	全腎協の動き	腎疾患対策 関連団体等の動き	社会の動き他
	9. 4 09. 24 ~25 10. 9 10. 30 11. 1 11. 5~ 6 11. 26 ~27 12. 18	<p>バイエル クッキング&セミナー in 岩見沢 ◎第4回臨時社員総会(大阪)</p> <p>◎臓器移植フォーラムinふくしま2016(福島市) バイエル透析食クッキング&セミナー(新潟県長岡市) ◎カネカメディクス共催 透析合併症対策講演会(宮崎) ◎全腎協第16回相談員研修会(東京)</p> <p>◎第5回臨時社員総会(東京)</p> <p>◎カネカメディクス共催 透析合併症対策講演会(埼玉)</p>		
2017年 (平成29)	1. 5 2. 25 3. 16 5. 20 5. 21 5. 29 6. 10~ 11 6. 16~ 18 7. 8~9 7. 16 8. 20 8. 26~ 27	<p>◎事務局を東京都文京区千石に移転。 (東京都文京区本駒込2-29-24 パシフィックスクエア千石802)</p> <p>◎全腎協、福岡県腎協、バイエル薬品共催 第6回市民公開セミナー 「腎臓病を考える」(福岡)</p> <p>◎第46次国会請願集会 署名572,456筆(6/18衆、参採択)</p> <p>◎全国交流会(福井県・福井市ザ・グランユアーズフクイ)</p> <p>◎2017年度全腎協全国大会in福井(福井県・福井市 フェニックスプラ ザ)900名参加</p> <p>◎第4回定時社員総会(東京)</p> <p>◎第62回日本透析医学会学術集会・総会(横浜)にブース出展</p> <p>◎2017年度事務局長研修会(東京)</p> <p>◎2017年度全腎協理事研修会(東京)</p> <p>◎第24回腎不全対策キャンペーン講演会(名古屋・愛知)</p> <p>◎2017年度全腎協青年研修会(東京・大井町)</p>	<p>◎JPA国会請願 署名数511,309筆(6/18衆、参採択)</p>	<p>◎7月5日から福岡県大分県など北九州で豪雨。透析にも影響</p> <p>◎40~64歳の介護保険料計算方法が総報酬割に</p>